

操作編

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
HDDレコーダー

型番 **DXHR500**

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

はじめに

本機には、はじめて電源を入れたときに、“かんたん設定”画面が表示され、テレビ放送の視聴に必要な設定を行なう機能があります。

「かんたん設定”を使って設定する」[準備編 p.20](#) をご覧になり、設定してください。



HDD

HDMI
High Definition Multimedia Interface

CGUIDE



はじめに

視聴する

使えるメディア

録画する

再生する

編集する

メディアを管理する

ダビングする

便利な機能

さまざまな情報

HDD（ハードディスク）は一時的な保存場所です。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、HDDの内容（録画済の番組データなど）の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いません。

保証書について

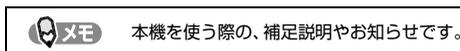
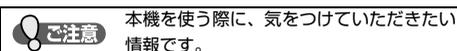
- ◆ 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ◆ 本機は業務用途、監視用途には対応していません。

この取扱説明書について

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「用語説明」(p.82)をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

本書で使用するマークの意味

◆ マークの意味



◆ 本機で使えるメディアのマーク

メディア	説明	マーク
HDD	内蔵ハードディスク	HDD
USB-HDD	外付けハードディスク	USB-HDD

ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

G ガイドは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。

米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

もくじ

はじめに

- 2 この取扱説明書について
- 2 本書で使用するマークの意味
- 5 各部の紹介
- 5 リモコン
- 6 本体前面
- 7 画面表示の見かた
- 9 スタートメニューについて

視聴する

- 10 本機で受信できる放送の種類
- 11 本機の映像をテレビで見られるようにする
- 12 放送中の番組を楽しむ
- 12 チャンネルを選ぶ
- 13 選局ガイドからチャンネルを選ぶ
- 13 番組表からチャンネルを選ぶ
- 14 テレビ放送に連動したデータ放送を見る
- 15 視聴中の番組の音声を切り換える
- 15 視聴中の番組の字幕を切り換える
- 15 視聴中の番組のアングルを切り換える
- 15 マルチ番組の映像、音声などを切り換える
- 15 視聴中の番組の画質（超解像設定）を切り換える
- 15 デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

使えるメディア

- 16 本機で使えるメディアについて
- 16 本機で録画・再生ができるメディアについて
- 16 HDD について
- 17 USB-HDD について
- 17 録画された番組の構成について

録画する

- 18 録画の前に
- 18 番組の録画制限について
- 19 録画モードとおよその録画時間（目安）について
- 20 ニカ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について
- 20 同時操作について
- 21 視聴中の番組を録画する
- 22 録画モード（画質）を変更するには
- 22 指定した時間で録画を終了するには（ワンタッチタイマー録画）
- 23 2 番組を同時に録画する
- 24 録画を予約する前に
- 24 予約一覧の見かた
- 25 番組表（Gガイド）の見かた
- 27 番組表（Gガイド）からワンタッチで録画を予約する（一発予約）
- 28 番組を検索して予約する
- 30 注目番組一覧から予約する
- 31 番組表（Gガイド）から好みの設定で予約する（番組表予約）
- 33 日時を指定して予約する（日時指定予約）
- 35 予約の確認・変更・削除や録画停止をする
- 35 設定済みの予約を確認する
- 35 一時的に毎週 / 毎日録画をやめる（予約スキップ）
- 36 設定済みの予約の内容を変更する
- 36 不要な予約を取り消す
- 37 録画実行中の予約録画を停止する
- 38 録画についての補足説明

もくじ・つづき

再生する

- 41 再生の前に
- 41 録画した番組（タイトル）の一覧（再生ナビ画面）について
- 42 本編再生について
- 42 再生開始位置について
- 43 録画した番組（タイトル）を再生する
- 44 いろいろな再生
- 44 速度を変えて再生する
- 45 見たいシーンまでとばす（頭出し）
- 45 繰り返して見る（リピート再生）
- 46 録画中の番組を最初から見る（追っかけ再生）
- 47 再生中の各種設定切り換え
- 47 音声（言語）、字幕（言語）、カメラアングルを切り換える
- 48 再生映像のノイズを低減する（ノイズリダクション）
- 48 再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する（超解像設定）
- 49 再生についての補足説明

編集する

- 50 編集の前に
- 50 本機のできる編集について
- 50 文字入力のかた
- 52 チャプターを編集する
- 52 チャプターを分割する
- 53 チャプターを結合する
- 53 チャプターを削除する
- 54 タイトル名を変更する・タイトルを保護する
- 54 タイトル名を変更する
- 54 タイトルを保護する
- 55 不要なタイトルを削除する
- 55 不要なタイトルを1タイトルだけ削除する
- 55 複数の不要なタイトルを一括削除する
- 56 タイトルを分割する
- 57 録画モード（画質）を変換する

メディアを管理する

- 58 メディアを管理する
- 58 USB-HDDの名前を変更する
- 59 USB-HDDを保護する・保護を解除する
- 59 HDDまたはUSB-HDDの録画内容を全部消去する

ダビングする

- 60 ダビングの前に
- 60 本機のできるダビング
- 60 ダビングするときの録画モードについて
- 60 “高速ダビング”と“等速ダビング”について
- 60 ダビング制限について
- 61 「コピー」と「ムーブ（移動）」について
- 61 二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて
- 62 録画した番組（タイトル）をダビングする
- 64 ダビングについての補足説明

便利な機能

- 65 本機や放送局からのお知らせを確認する
- 66 いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）
- 66 “本体設定”メニューを使う
- 67 “本体設定”メニューの項目と設定内容
- 69 “本体設定”メニューについての補足説明

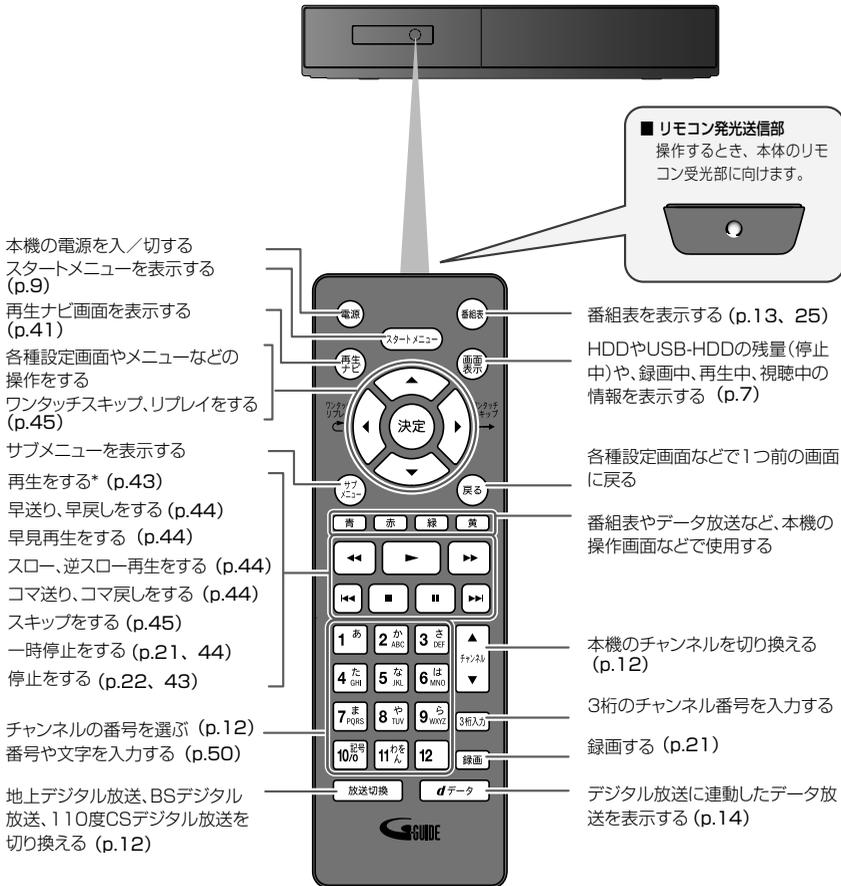
さまざまな情報

- 70 仕様
- 71 困ったときは
- 71 よくあるご質問
- 73 こんなメッセージが表示されたときは
- 75 おかしいな？と思ったときの調べかた
- 82 用語説明
- 84 さくいん

各部の紹介

リモコン

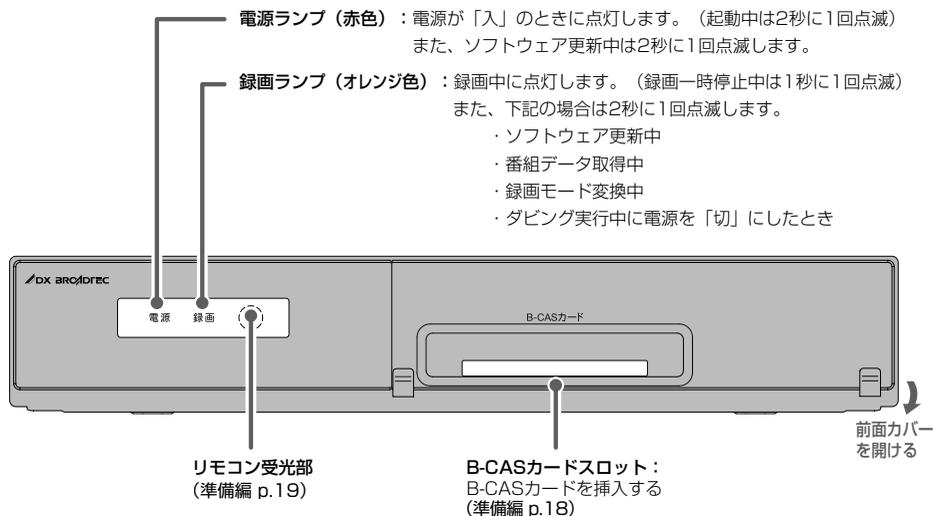
☞ 乾電池の入れかたは（準備編 p.19）をご覧ください。



* ▶ でも本機を起動させることができます。

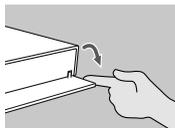
各部の紹介・つづき

本体前面



前面カバーの開け方

前面カバーの右側面部を
指でひっかけて手前に引く



注意

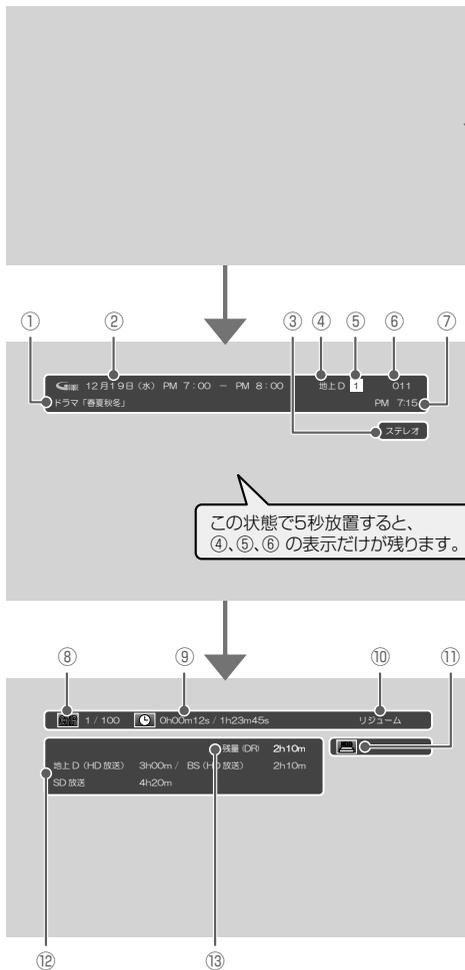
- ・電源が「切」の状態であっても、本体前面の録画ランプが点灯 / 点滅中は動作音が大きくなる場合がありますが、故障ではありません。

画面表示の見かた

◆ 現在の本機の状態や情報を表示する

放送視聴中にリモコンの  を押すたびに、次のように表示されます。

(例)



- ① 番組名
- ② 番組の放送日時
- ③ 番組の音声情報
- ④ 放送の種類
- 地上・BS・CS デジタル放送
- ⑤ リモコンの数字ボタンの割り当て番号
- ⑥ チャンネル番号
- ⑦ 現在時刻
- ⑧ 現チャプター番号 / 総チャプター数
- リジュームポイント（最後に停止した箇所）を記憶せずに停止している場合は、“---”表示となります。
- ⑨ 再生経過時間 / 総再生時間
- h：時間、m：分、s：秒
- ⑩ 動作状態 (p.8)
- ⑪ メディアの種類 (p.8)
- ⑫ 残量表示一覧 / 現時点までの録画時間
- 停止中は各放送における残量を一覧表示します。(録画モードがDR以外の場合は表示されません。)
- 録画中のメディアの種類 / チャンネル番号 / 録画時間を表示します。
- h：時間、m：分、s：秒
- ⑬ 現在の残量表示
- 現在設定されている録画モードの残量時間が表示されます。

メモ

- ・ 再生中、録画中、停止中によって、表示される情報が変わります。
- ・ 残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。
残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。現在、本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。
- ・ チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときは、該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
該当しない項目は表示されません。

画面表示の見かた・つづき

◆ 表示されるアイコンについて

電源

 起動中…	電源が入ったとき
--	----------

メディアの種類

 HDD	HDD
 USB-HDD	USB-HDD

主な動作

USB-HDD 読み込み中 	USB-HDD の接続確認中
	録画
	録画一時停止
しばらくお待ちください 	録画停止処理中
<input type="checkbox"/> 停止	停止
リジューム	つづき再生の停止 (リジューム停止)
 再生	再生
	再生一時停止
 × 1.3	早見再生 (音声付き早送り)
	早送り、早戻し
	スロー、逆スロー再生
	正方向、逆方向のスキップ
	ワンタッチスキップ、リプレイ
USB-HDD → HDD	ダビング (例：USB-HDD → HDD のとき)

その他

	チャプター
	再生時間 (タイム)

🗨️ ご注意

- テレビ画面に “” が表示されるときは、現在その操作を行なうことができません。

スタートメニューについて

◆ スタートメニュー画面



本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作できるようになっています。

スタートメニュー画面は、リモコンの **スタートメニュー** を押すと表示されます。

- スタートメニュー画面は録画、再生などの動作中でも表示できますが、再生中は再生を停止して表示します。
- 現在操作ができない項目は薄い色で表示されます。(選択できても、操作できません。)

項目	内 容				
予約一覧 (p.24)	<ul style="list-style-type: none"> • 録画予約の一覧を表示します。 • サブメニューから、日時を指定して録画を予約することができます。 				
番組表から予約 (p.27 ~ 32)	<ul style="list-style-type: none"> • 番組表から簡単に、録画を予約できます。 				
放送中の番組へ	<ul style="list-style-type: none"> • 視聴したい放送を選ぶことができます。 				
ダビング (p.60)	<ul style="list-style-type: none"> • ダビング方向を選んだり、ダビングリストへ登録してダビングできます。 				
再生ナビ (p.41)	<ul style="list-style-type: none"> • タイトルリストを表示します。 • タイトルリストのサブメニューから、さまざまな再生・編集操作ができます。 				
HDD の管理	<ul style="list-style-type: none"> • 各種メディアに関して以下の操作や設定ができます。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>HDD メニュー</td> <td> 番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59) </td> </tr> <tr> <td>USB-HDD メニュー</td> <td> USB-HDD 登録設定 (準備編 p.37) 番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59) USB-HDD 名変更 (p.58) USB-HDD 保護 (p.59) </td> </tr> </tbody> </table>	HDD メニュー	番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59)	USB-HDD メニュー	USB-HDD 登録設定 (準備編 p.37) 番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59) USB-HDD 名変更 (p.58) USB-HDD 保護 (p.59)
HDD メニュー	番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59)				
USB-HDD メニュー	USB-HDD 登録設定 (準備編 p.37) 番組全消去 (p.59) 番組全消去 (保護番組以外) (p.59) USB-HDD 名変更 (p.58) USB-HDD 保護 (p.59)				
放送受信設定	<ul style="list-style-type: none"> • 放送関連の設定を行ないます。くわしくは、「放送関連の設定を変える」(準備編 p.23) をご覧ください。 				
本体設定	<ul style="list-style-type: none"> • さまざまな機能の設定などを行ないます。くわしくは、「いろいろな設定を変える (本体設定メニュー)」(p.66) をご覧ください。 				
お知らせメール	<ul style="list-style-type: none"> • 本機や放送局から送られてくるメールや、110度CS デジタル放送の情報や案内を確認できます。くわしくは、「本機や放送局からのお知らせを確認する」(p.65) をご覧ください。 				

本機で受信できる放送の種類

本機では以下の3種類の放送を受信できます。

放送の種類	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> 地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。また、本機はCATVパススルー方式に対応しています。ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信することができます。 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）5.1chサラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 本機ではワンセグは受信できません。 	番組表 データ放送 字幕放送
BSデジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。 	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110度CSデジタル放送	<ul style="list-style-type: none"> 通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。「スカパー！」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。 	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

◆ デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信サービス」について

- データ放送（設定：（準備編 p.27））

データ放送には「番組連動データ放送」「独立データ放送」などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。

- ラジオ放送

ラジオ放送は、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽CD並みの高音質を楽しむことができます。

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。

- 双方向通信サービス（接続と設定：（準備編 p.14、32））

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ 本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。



- 「WOWOW」や「スカパー！」などは加入申込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

本機の映像をテレビで見られるようにする

>> 準備

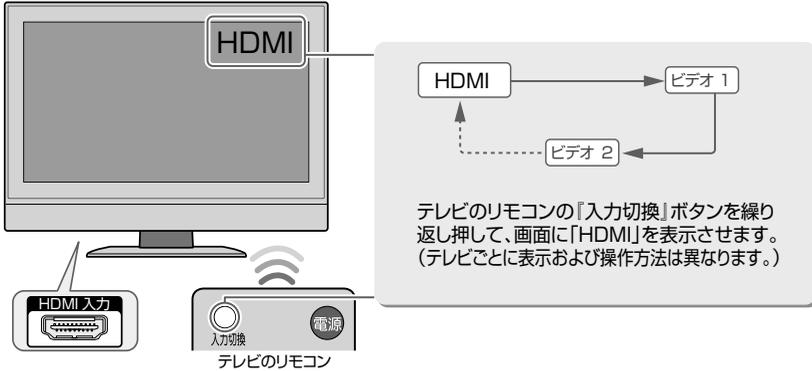
- ・ 本機とテレビをつないでおく

1 テレビの電源を入れる

2 テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

(テレビのリモコンで切り換えます。)

■ 本機をテレビの「HDMI入力」端子に接続しているときの例



3 本機の電源を入れる

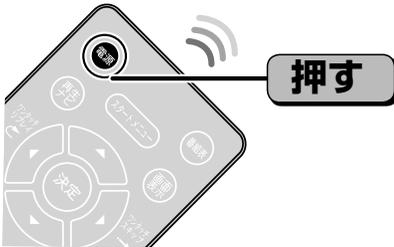
(切るときも同じ操作です。)

リモコン受光部



電源が入ると、本体前面の電源ランプが点滅します。
画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の準備が完了すると、通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。



注意 “かんたん設定” 画面が表示された場合

かんたん設定

正しくお使いいただくために各種設定を行ないます。
設定を完了する前に以下の準備が完了しているのを確認してください。

- ・ アンテナ線の接続
- ・ B-CAS カードの挿入

各種設定は、あとから「放送受信設定」と「本体設定」メニューより変更できます。

設定を開始する

あとで設定する

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。

「本機の設定」(準備編 p.20) をご覧になり、「かんたん設定」を行なってください。

放送中の番組を楽しむ

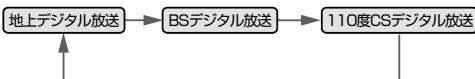
チャンネルを選ぶ



- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

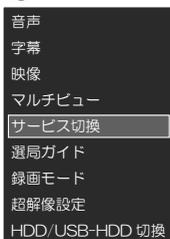
2 放送切替 を押して、お好みの放送の種類を選ぶ

- 押すたびに下記の順で放送が切り換わります。



☞ テレビ放送 / ラジオ放送 / データ放送を切り換えるときは

- ① **サブメニュー** を押して、サブメニューを表示する
- ② **サービス切替** で “サービス切替” を選び、**決定** を押す



- ①、②の操作を繰り返すたびに下記の順でサービスが切り換わります。(存在していないサービスはスキップされます。)



3 チャンネルを選ぶ

☞ 順送り / 逆送りを選ぶときは



☞ リモコンの 1 ~ 12 ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

1 あ ~ **12** を使います。

☞ デジタル放送の 3 桁のチャンネルを選ぶときは

3桁入力 を使います。

(例) 102 チャンネルを選ぶときは

3桁入力 → **1 あ** → **10^{記号}/₀** → **2 か**

☞ パスワードの入力画面が表示されたときは

「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」(p.15) をご覧ください。

選局ガイドからチャンネルを選ぶ

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 放送切換** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- サブメニュー** を押して、**選局ガイド** を選び、**決定** を押す
- 1** あ ~ **12** または **決定** で、お好みのチャンネルを選び、**決定** を押す



番組表からチャンネルを選ぶ

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 放送切換** を押して、お好みの放送の種類を選ぶ
- 番組表** を押して、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください)
- 決定** で現在放送中の視聴したい番組を選び、**決定** を押す
- 決定** で“見る”を選び、**決定** を押す



📖 番組の詳細内容を確認するには

- 番組表** を押して番組表を表示し、**決定** で確認したい番組を選んだ状態で、**決定** を押す
- 表示を消すには、“閉じる”を選んで **決定** を押すか、**戻る** を押します。

📌 ご注意

- 2番組同時録画中は、録画中のチャンネルのみ切り換えることができます。
- 再生中は放送やチャンネルの切換はできません。

放送中の番組を楽しむ・つづき

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

- 本機では、データ放送を記録することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。



- 1 データ放送のある番組を視聴中に、**dデータ** を押してテレビ放送に連動しているデータ放送を表示する

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

- 2  や色ボタン、または数字ボタンなどを使って、画面の案内に従って操作する

◆ データ放送での文字入力について

文字入力の方法は (p.50) を参照してください。

- 3 データ放送を見終わったら、**dデータ** を押してテレビ放送に戻す

 前の画面に戻るときは

-  を押す

 通常画面に戻るときは

-  を何回か押す

ご注意

- データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
 - ネットワークの接続と設定
 - B-CAS カードの登録（一部の放送局）
 - 放送局との受信契約
- 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- デジタル放送録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向通信サービスもあります。くわしくは放送事業者へお問い合わせください。

視聴中の番組の音声を切り換える

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

- 1 複数の音声がある番組を視聴中に、を押す
- 2 で“音声”を選び、を押す
・ 音声情報が表示されます。
- 3 でお好みの設定を選ぶ
- 4 設定が終わったら、を押して通常画面に戻す

視聴中の番組の字幕を切り換える

- 1 字幕情報がある番組を視聴中に、を押して、サブメニューを表示する
- 2 で“字幕”を選び、を押す
・ 字幕情報が表示されます。
- 3 でお好みの設定を選ぶ
- 4 設定が終わったら、を押して通常画面に戻す
・ 選べる字幕言語は“日本語”と“英語”のみです。

視聴中の番組のアングルを切り換える

- 1 アングル情報がある番組を視聴中に、を押して、サブメニューを表示する
- 2 で“映像”を選び、を押す
・ アングル情報が表示されます。
- 3 でお好みの設定を選ぶ
- 4 設定が終わったら、を押して通常画面に戻す

マルチ番組の映像、音声などを切り換える

“マルチビュー”は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

- 1 番組を視聴中に、を押して、サブメニューを表示する
- 2 で“マルチビュー”を選び、を押す
・ 設定情報が表示されます。
- 3 でお好みの設定を選ぶ
- 4 設定が終わったら、を押して通常画面に戻す

視聴中の番組の画質（超解像設定）を切り換える

HDMI 端子から 1080i/1080p で出力時、標準画質の映像を精細感の高い画質に補正します。

- 1 標準画質の番組を視聴中に、を押してサブメニューを表示する
- 2 で“超解像設定”を選び、を押す
・ 設定情報が表示されます。
- 3 でお好みの設定を選ぶ
- 4 設定が終わったら、を押して通常画面に戻す

デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

番組の視聴中にパスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力すると、その番組を視聴できるようになります。

- 1 **1あ** ~ **10あ** で、(準備編 p.30) で設定したパスワードを入力する

・ 制限を解除するには、 →

“放送受信設定” → “共通設定” → “視聴年齢制限”を“無制限”に設定してください。(準備編 p.25)

本機で使えるメディアについて

本機で録画・再生ができるメディアについて

メディアの種類	HDD (内蔵ハードディスク)	USB-HDD (外付けハードディスク)	
録画 (デジタル放送)	○	○	デジタル放送のHD 放送をハイビジョン画質で録画できます
ダビング (デジタル放送)	○	○	
再生	○	○	

○：できる

- デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「ムーブ (移動)」のどちらになるかについては、(p.61) をご覧ください。

HDD について

HDD、ハードディスクとは？

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行なうことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

次のようなことは行なわないでください。

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けてください。
- 本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。
- 本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。(電源を切ったあと、2分以上経過してから行なってください。)
- 本機が結露した状態で使わないでください。
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境(温度など)の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画(録音)内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画(録音)内容が失われることがあります。

HDDは、録画(録音)内容の恒久的な保存場所とせず、一時的な保存場所としてお使いください。

- 大切な録画(録音)内容は、万が一に備えてUSB-HDDにダビングし、分散しておくことをおすすめします。ただし、恒久的な保存場所として保証するものではありません。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

その他

- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。(正常に動作しません。また、保証が無効となります。)
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買い上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。

注意

- HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画(録音)内容が消えてしまう事があります。消失したデータの保証はできません。

USB-HDD について

本機と USB-HDD を接続しているときは、USB-HDD に録画したり、USB-HDD のタイトルを、HDD にダビングしたりできます。

>>準備

- USB-HDD をつなぐ (準備編 p.15)
- USB-HDD を本機に登録する (準備編 p.37)
- HDD 操作モードから USB-HDD 操作モードに切り換えるときは、 を押して “HDD/USB-HDD 切換” を選び、 を押す
- USB-HDD を2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、 を押してください。

◆ 使用可能な USB-HDD (外付けハードディスク) について

- 本機と接続テスト済み USB-HDD のメーカーや型番については、当社のホームページ (http://www.dxantenna.co.jp/dx_broadtec/recorderplayer/usbhdd.html) や USB-HDD のメーカーのホームページなどでご確認ください。接続試験を行なった USB-HDD でも、設定により録画・再生ができない場合があります。
- USB-HDD は推奨のものをご使用いただき、USB ケーブルは USB-HDD に付属のケーブルをご使用ください。
- 本機の USB 端子には、デジタル放送録画用 USB-HDD 以外のものを接続しないでください。

◆ USB-HDD で使える機能

登録した USB-HDD は、以下の点を除けば本機内蔵の HDD と同じようにお使いいただけます。操作も同じですので、各機能の項目を参照してください。

HDD との相違点

- USB-HDD に直接録画するときの録画モードは DR のみになります。
- USB-HDD に 2 番組同時録画はできません。(複数の USB-HDD を接続している場合でもできません。)
- 保護された USB-HDD の場合、録画や編集はできません。

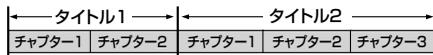
メモ

- 保護された USB-HDD に録画することはできません。

録画された番組の構成について

- 「タイトル」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。
- 1 回の録画が 1 タイトルとなります。

(例)



タイトル： HDD や USB-HDD の内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。短編集の「話」に相当します。
 チャプター： タイトルの内容を、さらに小さく区切ったものです。本の「章」に相当します。

録画の前に

番組の録画制限について

番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

番組の録画制限	HDD	○：できる ×：できない
	USB-HDD	
制限なしに録画可能	○	
1 回だけ録画可能	○	
ダビング 10	○	
録画禁止	×	

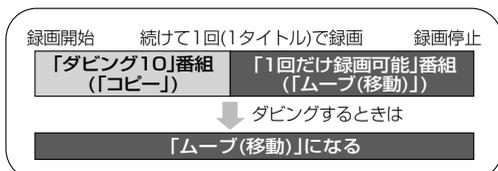
メモ

以下の場合、USB-HDD に予約しても、HDD に代理録画されます。

- 本機に USB-HDD を登録していない
- 本機に USB-HDD を接続していない
- USB-HDD に十分な残量がない
- 予約した時間に、USB-HDD の電源が入っていない

ご注意

- 「ダビング 10 (コピー)」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1 回だけ録画可能」番組を続けて 1 回で録画すると録画の開始から停止までが 1 タイトルとなるため、ダビングする場合はすべての部分が「ムーブ (移動)」となります。



- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、記録できません。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢の制限がかかっている番組になったときは、録画を一時停止します。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- 録画モードや音声、字幕による録画の制限は、(p.19～20)をご覧ください。

録画モードとおよその録画時間（目安）について

録画モードの設定を変更することにより、画質を優先するか、録画時間を優先するかを使い分けます。

HDD

 録画モード	およその録画時間	記録される画質	
DR	地上デジタル (HD 放送)	約 65 時間	
	BS デジタル (HD 放送)	約 46 時間	
	BS デジタル (SD 放送)	約 92 時間	
AF	2 倍モード	放送そのまの画質 (ハイビジョン画質または標準画質)	
AN	3 倍モード		
AS	4 倍モード		
AL	5.5 倍モード		
AE	12 倍モード		放送のデータを 圧縮変換した ハイビジョン画質または標準画質
			高画質 ↑↓ 長時間

メモ

- 録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
- SD放送は、録画モード（DR、AF～AE）に関係なく標準画質で録画されます。
- 番組によって転送容量が異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組を録画モードを AE にして録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- HDD や USB-HDD に管理情報が含まれるなどの理由によって、実際に記録される時間がダビングするタイトルの合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行なうために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1 番組あたりの連続録画可能時間は、最大 8 時間です。(連続録画時間が 8 時間になると、録画が自動的に停止します。)
- HDD に録画モードを AF ～ AE で録画する場合、予備として同時に DR モードでも録画しています。画面に表示される残量時間分が録画できない状態となった場合は画面にメッセージが表示され、AF ～ AE モードの録画を中止して DR モードの録画を続けます。録画終了後、再生ナビ画面上で「○○→○○変換予定」が表示されますので、不要なタイトルを削除するなどして容量を増やしてください。HDD に空き容量があっても本体の電源が「切」のときに、あらかじめ設定した録画モードに自動的に変換されます。(p.57)
- USB-HDD への直接録画可能な録画モードは DR のみとなります。AF ～ AE で記録できるのは、録画モード変換及びダビングするときのみです。

録画の前に・つづき

二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について

録画メディア () はダビング	HDD USB-HDD	HDD (USB-HDD)
録画モード	DR	AF ~ AE
二重音声	主音声 / 副音声の両方が記録されます。 ・ 再生時に音声切換で音声を選べます。	
マルチ番組の映像・音声	複数の映像・音声記録されます。 (再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像・音声を選べます。)	1つの映像・音声だけが記録されます。 (再生時に映像や音声の切り換えはできません。) 現在放送中の番組を録画するとき 視聴中の映像・音声が記録されます。 番組表 (Gガイド) から録画予約で録画するとき “詳細設定”画面で選んだ映像・音声が記録されます。 日時指定予約で録画するとき、ダビングするとき 映像 1・音声 1 が記録されます。
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。	
字幕	字幕の情報が記録されます。 ・ 再生時に字幕切換で字幕表示の入 / 切ができます。	字幕の情報が記録されます。 ・ 再生時に字幕切換で字幕表示の入 / 切ができます。 ・ 録画中番組を視聴中は、字幕の表示ができません。

同時操作について

同時操作	
再生中に予約録画を実行する	○
録画中に再生する	○ HDDに録画モードAF～AEで2番組同時録画中に、「同時録画再生」や「追っかけ再生」をすると、1番組はAF～AEでそのまま録画し、残りの1番組はいったんDRで保存した後、本機の電源が「切」のときに、あらかじめ設定していたAF～AEモードへ自動的に変換します。
録画中にダビングする	×

○: できる

×: できない

Q&A

録画モードをAF～AEで録画中に、再生などを行なうとメッセージが表示される場合があります。
・ HDDに録画モードをAF～AEで録画する場合、予備として同時にDRモードでも録画しています。メッセージが表示された場合、AF～AEモードの録画を中止してDRモードの録画を継続します。録画が終わると、本機の電源が「切」のときに、あらかじめ設定された録画モードへ自動的に変換します。
録画モードの変換が終了しているか確認するには
再生ナビ画面上で「○○→○○変換予定」が表示されていないれば、録画モード変換は終了しています。

◆ タイトルのダビング中に再生できるメディアと実行できる予約録画

ダビング速度	再生		予約録画の実行		
	HDD	USB-HDD	HDD	USB-HDD	
高速		○*		○	○: できる
等速		×		△	△: できる (予約開始2分前にダビングをキャンセルします。) ×: できない

* 「ムーブ (移動)」の場合は、ダビング元の再生はできません。

視聴中の番組を録画する

>>準備

- USB-HDDに録画するときは、USB-HDDをつなぎ登録設定（準備編 p.37）をしておく



- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

- 放送切替** を押して、録画したい放送を選ぶ (p.12)

- チャンネル**、**1** あ ~ **12** または **3桁入力** で録画したいチャンネルを選ぶ (p.12)

- 録画先メディア(HDDまたはUSB-HDD)を選ぶ

- すでにご希望の録画先メディアが選ばれている場合は、手順 5 に進んでください。

- ① **サブメニュー** を押す

- ② **決定** で “HDD/USB-HDD 切替” を選び、**決定** を押す

- USB-HDD を 2 台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定** を押してください。

- 「録画モード(画質)を変更するには」(p.22) の手順 1 ~ 3 を行ない、録画モードを選ぶ

- すでにご希望の録画モードが選ばれている場合は、手順 6 に進んでください。

- 録画** を押して、録画を始める

- 2 回以上押すと、ワンタッチタイマー録画になります。(p.22)

- 録画を一時停止するときは、**停止** を押す

- もう一度 **停止** を押すと、再び録画が始まります。
- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、**録画** を押してあらかじめ再生を停止しておいてください。
- メディアを切り換えているときは、あらかじめ手順 4 の操作を行なって一時停止したい録画先メディアに切り換えておいてください。

- ② 番組同時録画中に録画を一時停止するときは

一時停止したい番組に切り換えたあと、**停止** を押します。
もう一度押すと、再び録画が始まります。

- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、**録画** を押してあらかじめ再生を停止しておいてください。
- メディアを切り換えているときは、あらかじめ手順 4 の操作を行なって一時停止したい録画先メディアに切り換えておいてください。

視聴中の番組を録画する・つづき

8 録画を停止するときは、を押す

- 停止した位置までが、1タイトルとなります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)
- 確認メッセージが表示されますので、で“はい”を選び、を押してください。
- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止しておいてください。

2 番組同時録画中に録画を停止するときは

を押します。

- 録画中の番組が表示されますので、で停止したい番組を選択して を押します。確認メッセージが表示されますので、で“はい”を選び、を押してください。
- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、を押してあらかじめ再生を停止しておいてください。

メモ

- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネルを確認したいときは、を押してください。
- 連続録画可能時間は、最大 8 時間です。(連続録画時間が 8 時間になると、録画が自動的に停止します。)

録画モード(画質)を変更するには

録画を始める前に、あらかじめ録画モード(画質)を設定してください。録画中の番組の録画モードを変更することはできません。

- 1 を押して、サブメニューを表示する
- 2 で“録画モード”を選び、を押す
- 3 で好みの設定を選び、を押す



- 録画モードについては (p.19) をご覧ください。

注意

- USB-HDD に直接録画する場合は、DR モードで録画されます。他の録画モードへは変更できません。

指定した時間で録画を終了するには (ワンタッチタイマー録画)

録画中に来客があったり、録画の途中で外出したりするときに便利です。

「視聴中の番組を録画する」(p.21)の手順 6 で、を 2 回以上押すと、15 分単位で録画が終了するまでの時間を設定できます。(2 回押すと 15 分後、3 回押すと 30 分後に録画を終了します。)

- 最大 4 時間まで設定できます。
- 通常の録画に戻りたいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か を押してください。
- 録画終了後は、確認メッセージが表示され、1 分経過すると自動的に電源が切れます。
- 録画時間を設定しない場合は、8 時間で録画が自動的に停止します。
- ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは、「視聴中の番組を録画する」の手順 8 (p.22) をご覧ください。
- ワンタッチタイマー録画中の一時停止はできません。

2番組を同時に録画する

本機では、デジタル放送をハイビジョン画質で2番組同時に録画することができます。

>>準備

- 1番組目を録画しておく

1 さらに追加する番組を録画する

- 視聴中の番組を録画するときは (p.21)
- 番組表から予約録画するときは (p.31)
- 日時を指定して予約録画するときは (p.33)

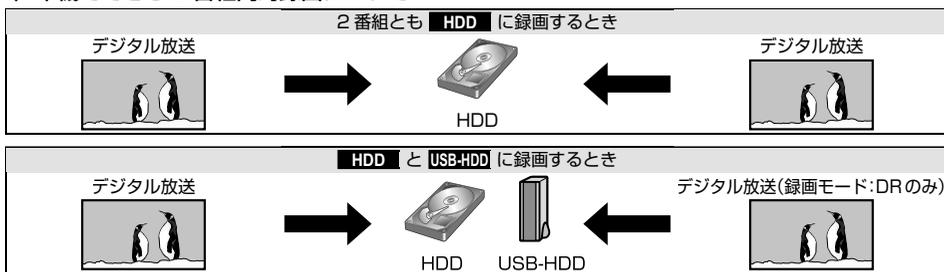
📄 2番組同時録画を一時停止するには

「2番組同時録画中に録画を一時停止するときは」(p.21)

📄 2番組同時録画を停止するには

「2番組同時録画中に録画を停止するときは」(p.22)

◆ 本機でできる2番組同時録画について



- デジタル放送は、録画モードDR、AF～AEで2番組同時録画ができます。ただし、USB-HDDへは録画モードDRでのみ録画ができます。
- 2番組を同時にUSB-HDDに録画することはできません。(複数のUSB-HDDを接続している場合でもできません。)
- HDDに録画モードAF～AEで2番組同時録画中に、「同時録画再生」や「追っかけ再生」をすると、1番組はAF～AEでそのまま録画し、残りの1番組はいったんDRで保存した後、本機の電源が「切」のときに、あらかじめ設定していたAF～AEモードへ自動的に変換します。

📌 注意

- 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。
- 再生中は放送やチャンネル切換はできません。

録画を予約する前に

予約一覧の見かた

予約一覧の見かた

- “予約一覧” 画面を表示するには、

① スタートメニュー を押し、"予約一覧" を選び **決定** を押す

予約日時、放送局名

ガイド表示

予約日時、放送局名

現在の日時

録画モード

番組名を表示する

日時を指定して予約した番組

スキップ設定 (p.35) をしている予約

サブメニュー

サブメニューを押すと表示されます。

番組内容

予約修正

予約削除

複数予約削除

新規予約

スキップ設定

録画先メディア



: HDD



: USB-HDD

録画中アイコン



お知らせアイコン



△: 予約が重なっているため、録画ができなくなっているときに表示されます。(p.39)



①: 予約録画が正常に行なわれなかったときに表示されます。(p.40)

番組表 (Gガイド) の見かた

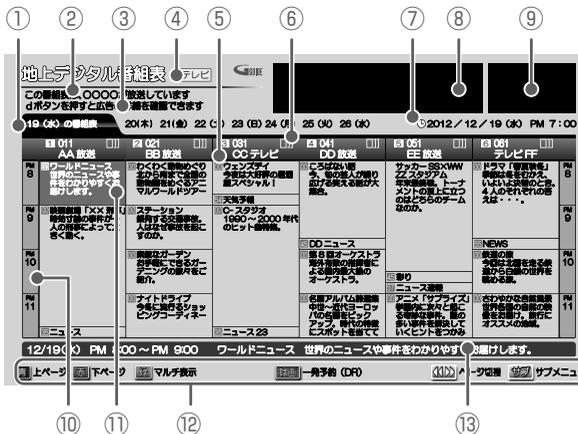
番組表の受信については (準備編 p.35) をご覧ください。

番組表 (Gガイド) の見かた

- 番組表を表示するには、

① 停止中に **放送切換** を押して、お好みの放送の種類 (地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110 度 CS デジタル放送) を選ぶ

② **番組表** を押す



- 現在の日付から8日分の日付表示
- 放送局からのお知らせ
- 広告詳細表示方法 (広告詳細が表示可能な場合にのみ表示されます)
- 放送の種類 / 番組表の表示対象
- 放送局の3桁チャンネル番号 / 放送局のロゴ / 放送局名
- 折りたたみ表示 (マルチチャンネルを非表示の場合に表示されます。)
- 現在の日時
- 広告
- 現在視聴中の放送局の映像
- 時間
- 選択中の番組
- ガイド表示
- 選択中の番組の放送日時、かんたんな情報

- デジタル放送の中には、1つの放送局で複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。 **緑** で、マルチチャンネルの表示 (マルチ表示) / 非表示 (1 CH 表示) を切り換えることができます。(マルチチャンネル放送を行っていない放送局や、“チャンネルスキップ設定”で“スキップ”に設定することでマルチチャンネル表示でなくなっている放送局は、 **緑** で切り換えることはできません。)
- サブメニューから、日付の切り換え、番組検索、注目番組表示、番組表表示サイズ (チャンネルサイズ) の切り換え、文字サイズの切り換え、表示対象となる放送の種類 (地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110 度 CS デジタル放送) の切り換え、録画モード設定、予約一覧表示ができます。サブメニューを表示するには **サブメニュー** を押します。
- 別の日の番組表に切り換えるには、 **日付** を押して “日付切り換え” を選ぶか、ご希望の日付けに切り換わるまで **青** または **赤** を長押ししてください。
- 番組表から録画予約した番組には “**録画予約**” が表示されます。(p.27) (番組表に “**録画予約**” を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線 (|) が表示されます。毎週 / 毎日録画の番組の場合は、1回目の予約にだけ表示されます。)
- 番組表の表示対象は、テレビ / ラジオ / データの中から選べます。(ラジオ / データ放送が存在しない場合は選ぶことはできません。)
- d データ** を押すと広告の詳細が表示されます。 広告詳細表示画面では、左右キーで広告の切換 (広告が複数ある場合のみ)、上下キーで広告内容のスクロール (広告内容が1ページに収まっていない場合のみ) を行なえます。 **戻る** を押すと広告詳細表示を終了します。

番組の詳細内容を確認するには

番組表で確認したい番組を選んだ状態で、 **決定** を押します。

表示を消すには、“閉じる”を選んで **決定** を押します。

録画を予約する前に・つづき

番組のジャンルアイコン一覧

(例) 番組の映像信号情報 上：信号方式 下：画面の縦横比	 デジタル出力禁止	 4歳から視聴可能 ～20歳から視聴可能	 マルチ番組 (映像や音声などが複数あり、切り換えできる番組)
 有料放送 未契約	 ダビング 10 または 1 回だけ録画可能番組	 モノラル音声	 ステレオ音声
 有料放送 契約済み	 アナログコピー 禁止	 主 + 副 音声	 マルチチャンネル音声
 デジタルコピー 禁止	 アナログ 出力 禁止		 字幕有り

メモ

- 地上デジタル放送で番組情報が表示されない放送局がある場合は、そのチャンネルを選局して数分間視聴したあと、再度番組表を開いてください。
- 番組表を表示したとき、番組情報が表示されるまで時間がかかることがあります。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 本機の電源が「切」(通電状態) のとき、番組データを受信すると、本体前面の録画ランプが点滅します。このとき動作音が大きくなるがありますが、故障ではありません。
- 番組表の表示チャンネル数を 9 局以上にしたときは、HDMI ケーブルでつないだ高精細テレビでご覧ください。

番組表 (Gガイド) からワンタッチで録画を予約する (一発予約)

>>準備

- USB-HDDに録画するときは、USB-HDDをつなぎ登録設定 (準備編 p.37) をしておく



☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

☞ パスワードの入力画面が表示されたときは
「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」(p.15) をご覧ください。

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 放送切換** を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ
- 番組表** を押して、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 決定** で予約したい番組を選び、**録画** を押す

- HDD への録画予約が確定し、選んだ番組に “**録画**” が表示されます。
(番組表に “**録画**” を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線 (|) が表示されます。)
- **録画** を使った一発予約では、録画先は自動的に HDD に、また録画モードは番組表のサブメニューの “録画モード設定” で設定されているモードに設定されます。
- 放送中の番組を選んだ場合、ただちに録画が始まり、予約も登録されます。



- 他の番組も予約したいときはこの手順を繰り返します。

☞ 録画モードを変更したいときは

- ① 番組表を表示中に **番組表** を押して、サブメニュー画面を表示する
- ② **決定** で “録画モード設定” を選び、**決定** を押す
- ③ **決定** でお好みの設定を選び、**決定** を押す

☞ さらに詳細な設定をしたいときは

「番組表 (Gガイド) から好みの設定で予約する (番組表予約)」(p.31) の手順 4 以降をご覧ください。

☞ 予約の確認・削除や録画停止をするときは
(p.35 ~ 37)

- 5 予約の設定が終わったら、**戻る** を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。
(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

メモ

- 番組表を表示してからでも、**放送切換** で他の放送の番組表に切り換えることができます。
- スタートメニュー画面の “番組表から予約” から同じ操作が行なえます。

☞ 予約が重なったときは

「予約が重なったときは」(p.39) をご覧ください。

番組を検索して予約する

ジャンル、出演者、フリーワードから番組表のデータを検索して、好みの番組を探することができます。



☞ 前の画面に戻るときは

● を押す

☞ 通常画面に戻るときは

● を何回か押す

☞ パスワードの入力画面が表示されたときは「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」(p.15)をご覧ください。

- 1 ● を押し、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 2 ● を押し、サブメニュー画面を表示する
- 3 ● で“番組検索”を選び、● を押す
- 4 下記の手順で検索条件を設定する



● 選択項目

● 検索条件

① 検索方法を決める

- “検索方法”の欄が選択されている状態で ● を押すと、検索方法リストが表示されます。● で好みの検索方法(ジャンル、出演者、またはフリーワード)を選び、● を押ししてください。

② 検索方法を絞り込む

☞ ジャンルから番組を検索するとき

“ジャンル”の欄を選び ● を押し、ジャンルリストが表示されます。“ジャンル項目”でジャンルを選んで ● を押し、“詳細ジャンル項目”でさらに条件を絞り込んで、● を押ししてください。

☞ 出演者から番組を検索するとき

“出演者”の欄を選び ● を押し、頭文字リストが表示されます。頭文字を選んで ● を押し、出演者名リストが表示されます。出演者名を選んで、● を押ししてください。

☞ フリーワードから番組を検索するとき

“フリーワード”の欄を選び ● を押し、文字入力画面が表示されます。キーワードを入力し、● を押ししてください。(文字入力の方法は (p.50) を参照してください)

③ 日付を絞り込む

-  で“日付”の欄に移動し、 を押すと日付リストが表示されます。 でお好みの日付を選び、 を押してください。

④ 放送の種類を絞り込む

-  で“放送種別”の欄に移動し、 を押すと放送の種類（地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110度CS デジタル放送）が表示されます。 でお好みの放送の種類を選び、 を押してください。

5 条件を設定し終わったら、 で“検索開始”を選び、 を押す

- 検索が始まり、検索結果一覧が表示されます。
- 検索にはしばらく時間がかかります。

6  で予約したい番組を選ぶ 番組の詳細内容を確認するには

-  を押して“番組内容”画面を表示してください。

 今すぐ番組を見たいときは

- 現在放送中の番組を選び、 を押して“番組内容”画面を表示してから  で“見る”を選び、 を押してください。

 “一発予約”をするには

-  を押してください。

- 選んだ番組に“ ”が表示されます。

 お好みの設定で予約するには

-  を押して“番組内容”画面を表示してから「番組表(Gガイド)から好みの設定で予約する(番組表予約)」(p.31)の手順 5以降を行ってください。

 メモ

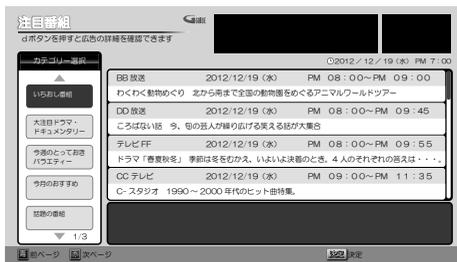
- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルなどが一致していても検索できない場合があります。
- 「ジャンル検索」「出演者検索」で検索した場合と「フリーワード検索」で検索した場合は、検索結果が異なる場合があります。
- フリーワードには、スペースをはさんで、複数のワードを設定することもできます。この場合、入力した全ワードを含む番組を検索します。(例：お笑い 新人)
- 検索結果は最大 300 件までしか表示できません。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。

注目番組一覧から予約する

放送局おすすめの番組一覧から番組を選んで予約できます。



- 1 **番組表** を押し、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 2 **サブメニュー** を押し、サブメニュー画面を表示する
- 3 **番組表** で“注目番組”を選び、**決定** を押す
・ 注目番組一覧が表示されます。
- 4 **番組表** でお好みのカテゴリーを選び、**決定** を押す



- 5 **番組表** で予約したい番組を選ぶ

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

☞ パスワードの入力画面が表示されたときは

「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」(p.15) をご覧ください。

☞ お好みの設定で予約するには

- ① **決定** を押し注目番組詳細画面を表示してから、**録画予約** を選び、**決定** を押しします。
・ 予約するかどうかの確認メッセージが表示されたときは、“はい”を選び、**決定** を押しします。
- ② 「番組表 (G ガイド) から好みの設定で予約する (番組表予約)」(p.31)の手順 6 ~ 9 を参照し、必要な設定を行ってください。
選んだ番組に “” が表示されます。

☞ “一発予約” をするには

- ① **録画** を押す
・ 予約するかどうかの確認メッセージが表示されたときは、“はい”を選び、**決定** を押しします。
選んだ番組に “” が表示されます。

ご注意

選択した注目番組によっては、“時間指定予約”として予約設定される場合があります。

その場合、以下のような動作になります。

- ・ 番組の自動追跡ができません。
- ・ “” マークが表示されません。
- ・ 予約一覧での表示が録画日になります。

番組表 (Gガイド) から好みの設定で予約する (番組表予約)

番組表から予約したい番組を選んで、8日先までの番組を好みの設定で予約できます。

>>準備

- USB-HDDに録画するときには、USB-HDDをつなぎ登録設定(準備編 p.37)をしておく



- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 放送切換** を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ
- 番組表** を押して、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 決定** で予約したい番組を選び、**決定** を押す
- “録画予約”が選ばれているので、そのまま **決定** を押す
- 決定** で“録画日”を選び、**決定** を押すと選択可能な録画日のリストが表示されるので、**決定** で好みの録画日を選び、**決定** を押す



☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

☞ パスワードの入力画面が表示されたときは
「デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する」(p.15) をご覧ください。

- 決定** で“録画先”を選び、**決定** を押すと、録画先のリストが表示されるので、**決定** で好みの録画先メディアを選び、**決定** を押す
- 決定** で“録画モード”を選び、**決定** を押すと、録画モードのリストが表示されるので、**決定** で好みの録画モードを選び、**決定** を押す



番組表から好みの設定で予約する (番組表予約)・つづき

録画モードを DR 以外に設定したときは

記録する音声、字幕、映像を設定してください。

- ①  で“詳細設定”を選び、 を押す
 - ②  で変更する項目を選び、 を押す
 - ③  でお好みの設定を選び、 を押す
 - ④ すべて設定し終わったら、 で“確定して前の画面へ”を選び、 を押す
- ・記録される音声、字幕、映像については (p.20) も参照してください。

9 すべて設定し終わったら、 で“予約する”に移動し、 を押す

- ・番組表画面に戻り、選んだ番組に  が表示されます。

録画予約が重なったときは

「予約が重なったときは」(p.39) をご覧ください。

録画予約の他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順 4 ～ 9 を繰り返します。

録画予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは

(p.35 ～ 37) をご覧ください。

10 を押して、通常画面に戻る

- ・本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合の自動追跡について

デジタル放送の番組を番組表から予約した場合、次のようなときに自動的に録画開始 / 終了時刻が変更されて録画されます。

(例)

- 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
- 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
- ・自動的に録画開始 / 終了時刻が変更される時間は、1 回だけの録画の場合は放送開始時刻の 3 時間後まで、毎週 / 毎日録画の場合は前後各 3 時間までとなります。

野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。(イベントリレー)

(例)

- ・昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK E テレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
- ・自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なったときは」(p.39) の例に従って録画されます。
- ・自動追跡は、番組表から予約設定した場合のみ有効となります。日時を指定して予約した番組 (p.33) は自動追跡が無効になります。

日時を指定して予約する（日時指定予約）

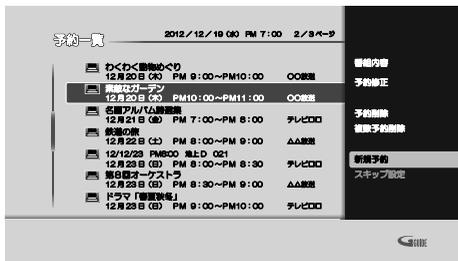
番組表が利用できない番組を予約したいときに、手動で約 1 カ月先までの番組を予約できます。

>>準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつなぎ登録設定（準備編 p.37）をしておく



- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する
- で“予約一覧”を選び、決定 を押す
- を押して、“予約一覧”のサブメニューを表示する
- で“新規予約”を選び、決定 を押す
• “予約設定”画面が表示されます。



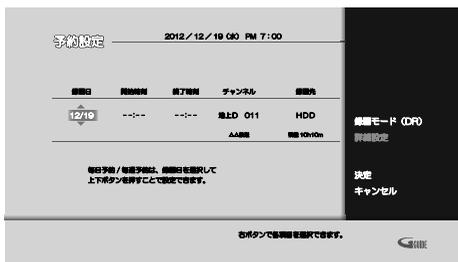
前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

- で“録画日”、“開始時刻”、“終了時刻”、“チャンネル”または“録画先”を選び、で設定する



- 録画先を切り換えるのは、本機に登録済みの USB-HDD を接続している場合のみです。
- 昼の 12 時は“PM0:00”に、夜の 12 時は“AM0:00”に合わせます。

毎週 / 毎日録画をするときは

“録画日”のところで を押していくと、毎日、月～土、毎週水などを選べます。

日時を指定して予約する (日時指定予約)・つづき

7  でサブメニューに移動する

8  で“録画モード”を選び、 を押すと、録画モードのリストが表示されるので、 でお好みの録画モードを選び、 を押す

9  で“決定”に移動し、 を押す

- 予約が確定し、“予約一覧”画面に戻ります。

 予約が重なったときは

「予約が重なったときは」(p.39) をご覧ください。

 他の番組を続けて予約するときは

手順 4 ~ 9 を繰り返します。

10  を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。(電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。)

注意

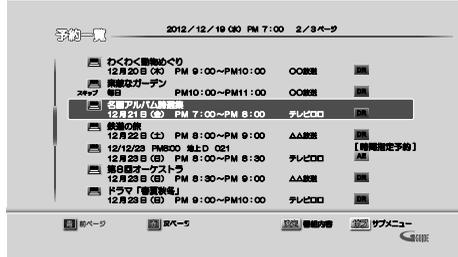
- 日時を指定して予約した番組は自動追跡 (p.32) が無効になります。

予約の確認・変更・削除や録画停止をする

設定済みの予約を確認する



- 1 **スタートメニュー** を押して、スタートメニュー画面を表示する
- 2 **決定** で“予約一覧”を選び、**決定** を押す
(予約一覧の見かたは (p.24) をご覧ください。)



別のページを表示するときは

青 (前ページ)、**赤** (次ページ) を押します。

- ・“時間指定予約”以外の予約については、予約を選び **決定** を押す、またはサブメニューから“番組内容”を選ぶことで、予約した番組の内容を確認することができます。(“時間指定予約”が表示されている予約や、スキップ設定されている予約は確認できません。)

- 3 確認が終わったら、**戻る** を押して通常画面に戻す

前の画面に戻るときは **戻る** を押す

通常画面に戻るときは **戻る** を何回か押す

戻る を押す

戻る を何回か押す

一時的に毎週 / 毎日録画をやめる (予約スキップ)

毎週 / 毎日などの周期予約で、周期予約の設定はそのままに次回の録画予約だけスキップするよう設定できます。すでにスキップ設定された予約のスキップ設定を解除する場合も手順は同じです。

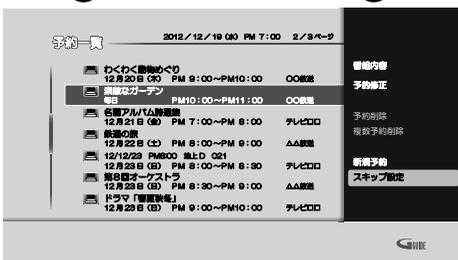
- 1 **スタートメニュー** を押して、スタートメニュー画面を表示する
- 2 **決定** で“予約一覧”を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** でスキップの設定をしたい、または設定を解除したい予約を選び、**サブメニュー** を押す
- 4 **決定** で“スキップ設定”を選び、**決定** を押す

- ・スキップを設定した予約に“スキップ”と表示され、次回の予約がスキップされます。
- ・スキップを解除した予約からは“スキップ”表示が消え、次回からは周期予約が再開されます。

- 5 **戻る** を押して通常画面に戻す

注意

- ・予約のスキップ設定は、1回スキップが実行されると解除されます。自動で2回以上連続してスキップを実行させることはできません。

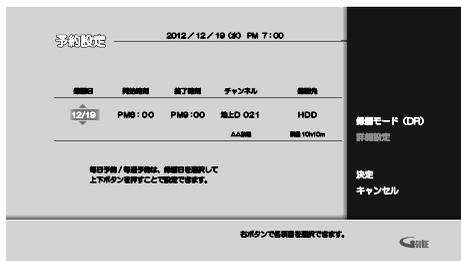


予約の確認・変更・削除や録画停止をする・つづき

設定済みの予約の内容を変更する

◆ 予約一覧から予約の内容を変更する

- 1 **スタートメニュー** を押し、スタートメニュー画面を表示する
- 2 **決定** で“予約一覧”を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** で変更したい予約を選び、**メニュー** を押す
- 4 **決定** で“予約修正”を選び、**決定** を押す
- 5 **決定** で変更したい項目へ移動し、**決定** で内容を変更する



- 6 **決定** で“録画モード”へ移動し、**決定** を押す
録画モードをDR以外に設定したときは記録する音声、字幕、映像を設定してください。
 - ① **決定** で“詳細設定”を選び、**決定** を押す
 - ② **決定** で変更する項目を選び、**決定** で選ぶ
 - ③ すべて設定し終わったら、**決定** を押す
・記録される音声、字幕、映像については (p.20) も参照してください。
- 7 **決定** で“決定”へ移動し、**決定** を押す
・予約が確定し、通常画面に戻ります。
決定 予約が重なったときは「予約が重なったときは」(p.39) をご覧ください。
- 8 **戻る** を押し、通常画面に戻す

◆ 番組表から予約の内容を変更する

- 1 **番組表** を押し、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 2 **決定** で変更したい予約を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** で“予約修正”を選び、**決定** を押す
- 4 「番組表(Gガイド)から好みの設定で予約する(番組表予約)」(p.31)の手順 6～9 を参照し、予約の内容を変更する
- 5 **戻る** を押し、通常画面に戻す

◆ ご注意

実行中の予約録画に関しては・・・

- ・“時間指定予約”したものは、終了時刻のみ変更可能です。それ以外は、予約の内容を変更することができません。

不要な予約を取り消す

◆ 番組表から予約を取り消す(一発キャンセル)

- ・予約の取り消しは1予約ずつとなります。

- 1 **番組表** を押し、番組表を表示する
(番組表の見かたは (p.25) をご覧ください。)
- 2 **決定** で予約を取り消したい番組を選び、**録画** を押す
- 3 **決定** で確認メッセージの“はい”を選び、**決定** を押す
・録画予約が取り消されて、選んだ番組から“録画”が消えます。
・**録画** の代わりに **決定** を押し“番組内容”画面を表示させ、**決定** で“予約消去”を選んで **決定** を押し、予約を取り消すことができます。
- 4 **戻る** を押し、通常画面に戻す

◆ “予約一覧” 画面から予約を取り消す

1 1番組だけ取り消す場合

- ①  を押して、スタートメニュー画面を表示する
- ②  で “予約一覧” を選び、 を押す
- ③  で予約を取り消したい番組を選び、 を押す
- ④  で “予約削除” を選び、 を押す

複数番組を取り消す場合

- ①  を押して、スタートメニュー画面を表示する
- ②  で “予約一覧” を選び、 を押す
- ③  を押して、サブメニューを表示する
- ④  で “複数予約削除” を選び、 を押す
- ⑤  で予約を取り消したい番組を選び、 を押す
 - この手順を繰り返し、全ての番組を選びます。
 - 選ばれた番組に「✓」が付きます。
- ⑥ 番組を選び終わったら、 で “決定” へ移動し、 を押す

2  で確認メッセージの“はい”を選び、 を押す

- 予約が取り消されます。

3 予約の取り消しが終わったら、 を押して通常画面に戻す

録画実行中の予約録画を停止する

>>準備

- 追っかけ再生 / 同時録画再生をしている場合は、 を押して、まずは再生を停止しておく (p.46)

1  を押す2  で確認メッセージの“はい”を選び、 を押す

- 停止した位置までが、1 タイトルとなります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

③ 2番組同時録画を停止するとき

 を押します。

- 録画中の番組が表示されますので、停止したい番組を選択して  を押します。確認メッセージが表示されますので、 で “はい” を選び、 を押してください。

録画についての補足説明

録画全般

- ・ 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

◆ 録画予約があるときの本機の動き

予約開始時刻の直前になると

- ・ 本機の電源が「入」のときでも、予約の録画は実行されます。
- ・ 本機の電源が「切」のときは、電源が「切」のまま予約の録画が実行されます。(予約開始準備中は録画ランプが点滅し、録画中は録画ランプが点灯します。)

予約終了時刻になると

- ・ 自動的に録画が終わります。

予約録画が終了すると

- ・ 電源を切るかどうかの確認画面が表示されます。放置していると1分後に自動的に電源が切れます。

◆ 番組表を使った予約（番組検索、注目番組）

- ・ 番組検索や注目番組一覧表示は、番組データの番組情報（日によって変わることがあります）をもとに行なうため、同じ番組でも日によっては表示されないことがあります。

代理録画

- ・ USB-HDD で次のような理由で予約録画が実行できない場合、HDD が録画可能な状態であれば HDD に録画し、「予約一覧」画面でお知らせします。
 - USB-HDD の残量時間が不足しているとき。
 - 録画可能な USB-HDD が接続されていないとき。
- ・ HDD の予約録画が実行できない場合は、録画可能な USB-HDD が接続されていても代理録画されません。

通常録画 / ワンタッチタイマー録画 / 等速ダビングと、予約録画が重なったときは

- ・ すでに2番組同時録画中の場合、通常録画やワンタッチタイマー録画は予約開始2分前に取り消されます。
- ・ 等速ダビングは、予約開始2分前に取り消されます。

予約が重なったときは

◆ 予約を決定するときに、確認メッセージが表示されます。

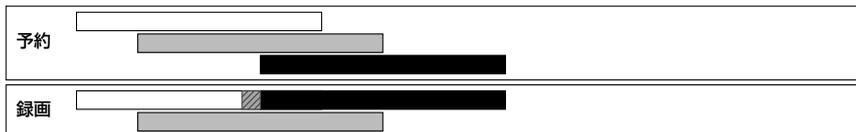
- メッセージを確認し（番組表予約の場合は確認メッセージで“はい”を選び）を押すと、“予約一覧”画面が表示されます。重なるため、一部または全ての録画ができなくなっている予約には“”が付き、水色の文字で表示されています。

◆ 重なっている予約を確認するときは

-  → “予約一覧”で、“予約一覧”画面を表示してください。重なるため、一部または全ての録画ができなくなっている予約には“”が付き、水色の文字で表示されています。

◆ 3つ以上の予約が重なった場合は

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。



- 開始時刻が同じ場合は、“予約一覧”画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。



- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合は、前の予約の終了時刻の手前約15秒ほどは録画されません。



※  の部分（約15秒ほど）は録画されません。

録画についての補足説明・つづき

停電があったときは

◆ 全般

- ・ 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行ないます。(システム設定中は、本体前面の電源ランプが点滅します。)
- ・ 停電によって予約録画が中断したときは、“予約一覧”画面でお知らせします。(p.24)
- ・ 停電前後の番組は分割されて再生ナビ画面に登録されます。
- ・ 停電直前の数十秒程度が録画されないことがあります。
- ・ 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- ・ 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。
- ・ USB-HDD への予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きは HDD へ代理録画します。

◆ 録画の種類別では

通常録画中やワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- ・ 録画は停電したところで終了します。
- ・ システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- ・ 停電復帰後に、時計が自動修正されると予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中に停電したとき

- ・ 録画は停電したところで中断します。
- ・ 録画終了時刻(時間)前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻(時間)まで録画されます。
- ・ 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

予約録画が正常に行なわれなかったときは

- ・ “予約一覧”画面で、重なりや停電などの要因で予約録画が正常に行なわれなかった予約に、“**i**”が付き、灰色の文字で表示されます。番組を選んで **決定** を押すとお知らせ内容が表示されます。“戻る”を選ぶと、そのまま“予約一覧”画面に戻り、“お知らせ消去”を選ぶと番組が一覧から消去されます。(“予約一覧”画面の表示方法については、「予約一覧の見かた」(p.24)をご覧ください。)

メモ

- ・ 最大録画可能数 / 登録数については (p.70) をご覧ください。

再生の前に

録画した番組（タイトル）の一覧（再生ナビ画面）について

録画した番組を見るときは、画面に再生ナビ画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

- ・本書では、録画して本機に取り込んだ番組のことを“タイトル”と呼びます。

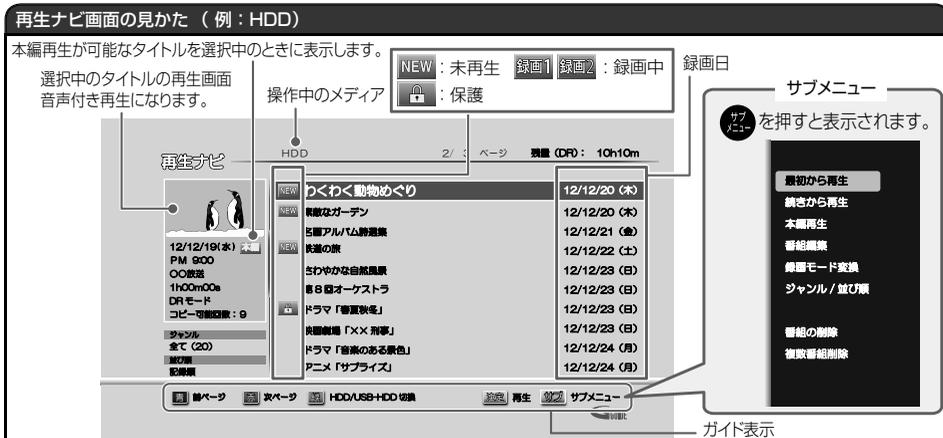
◆ 再生ナビを表示するには

- ① 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
・テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

- ② **再生ナビ** を押す

- ・スタートメニューから“再生ナビ”を選ぶこともできます。(p.9)

再生ナビ画面を消すには 再生ナビ画面表示中に **再生ナビ** を押します。



- ・本機の録画モードがDRの場合、残量時間はBSデジタル放送（HD放送）を録画した場合の時間で表示されます。

別のページを表示するときは

青（前ページ）、**赤**（次ページ）を押します。

録画先メディアを切り換えるときは

緑 を押します。USB-HDDを2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定** を押してください。

表示するタイトルのジャンルを絞り込んだり、並び順を変えたいときは

- ① **サブメニュー** を押して、サブメニューを表示する
- ② “ジャンル / 並び順” を選び、**決定** を押す
- ③ ジャンルを絞りこみたいときは、**決定** で、“ジャンル” を選び、**決定** を押す

- ・ジャンルリストが表示されるので、ご希望のジャンルを選び、**決定** を押してください。

- ④ 並び順を変えたいときは、**決定** で“並び順”を選び、**決定** を押す

- ・並び順の種類が表示されるので、ご希望の並び順を選び、**決定** を押してください。

記録順	各メディアに記録した順に並び替えます。
番組名順	番組名（タイトル名）順に並び替えます。
新しい順	録画日が新しい順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最後になります）
古い順	録画日が古い順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最初になります）

- ⑤ 最後に、**決定** で“決定”を選び、**決定** を押す

再生の前に・つづき

本編再生について

“本体設定”メニューの“録画設定”で“オートチャプター”を“自動”に設定すると、録画中に本編と本編以外の境界を検出し自動的にチャプターを分割します。この設定で録画したタイトルを、再生ナビ画面のサブメニューで“本編再生”を選んで再生すると、本編以外をとばして視聴することができます

注意

- 録画した番組によっては、正しく本編再生することができない場合があります。

再生開始位置について

- 再生中に  を1回押して再生を停止すると、再生停止位置（リジュームポイント）が記憶されます。（本編再生していたかどうかの情報も記憶されます。）
- リジュームポイントを解除するには、停止中にもう一度  を押してください。
- タイトルごとにリジュームポイントが記憶されます。
- 再生ナビ画面で見たいタイトルを選び  または **決定** を押すと、リジュームポイントの続きから再生します。（本編再生していたタイトルは、リジュームポイントの続きから本編再生します。）
- 再生ナビ画面で見たいタイトルを選び  を押すと、“最初から再生”または“続きから再生”を選べます。

本編再生が可能なタイトルの場合

-  を押すと、“続きから再生”、“最初から再生”または“本編再生”を選べます。
 - “最初から再生”を選ぶと、タイトルの先頭から再生します
 - 本編再生をして停止していたタイトルを“続きから再生”すると、リジュームポイントの続きから本編再生します。
 - “本編再生”を選ぶと、タイトルの先頭から本編再生します。（本編再生できないタイトルの場合、この項目は選べません。）
- 再生ナビ画面を表示せずに  を押すと、最後に視聴していたタイトルのリジュームポイントから再生が始まります。録画後は録画したタイトルにリジュームポイントが設定されます。（ただし、HDDのタイトルごとのリジュームポイントは解除しません。）

メモ

次のような場合、記憶したリジュームポイントが解除されます

- 停止中に、 を押したとき。（そのとき選ばれているタイトルのリジュームポイントが解除されます。）
- タイトルの削除や編集をしたとき。（この場合、削除や編集をしていないタイトルのリジュームポイントも解除されます。）
- 初期化をしたとき。

録画した番組（タイトル）を再生する

HDD や USB-HDD に記録したタイトルを再生することができます。

>>準備

- USB-HDD を再生するときは、再生したいタイトルを保存している USB-HDD をつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、**サブメニュー** を押して “HDD/USB-HDD 切換” を選び、**決定** を押す
- USB-HDD を2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定** を押してください。



- 1 ● 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- 2 ●再生ナビ を押して、再生ナビ画面を表示する (p.41)
- 3 ● で見たいタイトルを選ぶ



- 4 ● または ● を押して、再生を始める
 - **サブメニュー** を押して、サブメニューから再生開始位置を選んで再生することもできます。
 - 再生位置に関しては「再生開始位置について」(p.42) をご覧ください。
- 再生を停止するときは
 - を押します。
 - 再生が停止します。(リジュームポイントが記憶されます。)

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

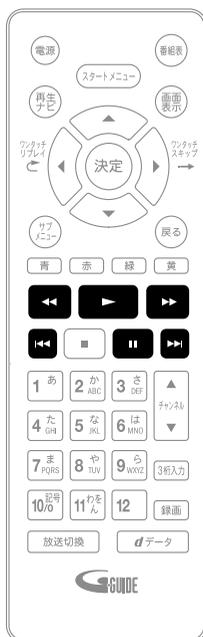
メモ

- タイトルの消去・編集をするときは (p.50) をご覧ください。

いろいろな再生

速度を変えて再生する

- 一部を除き、音声は出ません。



◆ 早く見る（早送り / 早戻し）

再生中に、**◀◀**、**▶▶** を押す

- 押すたびに、再生速度が4段階で切り換わります。

◀◀ : ◀◀ 1 → ◀◀ 2 → ◀◀ 3 → ◀◀ 4 → ◀◀ 3 ...
▶▶ : ▶▶ 1 → ▶▶ 2 → ▶▶ 3 → ▶▶ 4 → ▶▶ 3 ...

- ▶** を押すと通常再生に戻ります。

◆ 音声付きで早く見る（早見再生）

再生中に、**▶** または **▶▶** を押す

- ▶** を押すと、音声付きの約 1.3 倍速の早送りになります。
- ▶▶** を 1 回押すと、音声付きの約 1.6 倍速の早送りになります。
- ▶** を押すと通常再生に戻ります。

◆ 再生を一時的に止める（再生一時停止）

再生中に、**⏸** を押す

- 再生が一時停止します。
- ▶** を押すと再生に戻ります。

◆ ゆっくり見る（スロー / 逆スロー再生）

再生一時停止中に、**◀◀**、**▶▶** を押す

- 押すたびに、再生速度が3段階で切り換わります。

◀◀ : ◀◀ 1 → ◀◀ 2 → ◀◀ 3 → ◀◀ 2 ...
▶▶ : ▶▶ 1 → ▶▶ 2 → ▶▶ 3 → ▶▶ 2 ...

- ▶** を押すと通常再生に、**⏸** を押すと再生一時停止に戻ります。
- 長押しすると、早送り / 早戻し動作となります。

◆ コマを進める / 戻す（コマ送り / コマ戻し）

再生一時停止中に、**◀◀**、**▶▶** を押す

- 押すたびに、コマが進み / 戻ります。

◆ 注意

- 録画モードが AF ~ AE で録画されたタイトルの場合、逆スロー再生は 2 段階切り換えになります。

見たいシーンまでとばす（頭出し）

◆ 見たい／聞きたいところまでとばす（スキップ）

再生中に、、 を押す

- ・ 押すたびに、前の、または次のチャプターにとびます。
- ・ の場合、1 回目だけは、現在再生中のチャプターの頭にとびます。

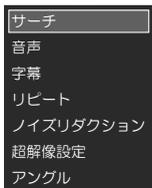
◆ ワンタッチスキップ / ワンタッチリプレイ

再生中に、 を押す

- ・ 押すたびに、“再生設定”の“ワンタッチスキップ”、“ワンタッチリプレイ”で設定した分だけ再生がとびます。(p.67)

◆ 番号や時間を指定してとばす（サーチ）

- 再生中に、 を押してサブメニューを表示し、 で“サーチ”を選び、 を押す



- で希望のサーチを選ぶ

- ・ 押すたびにタイムサーチとチャプターサーチが切り換わります。

- で、変更したい数値へ移動し、 または ～ で数値を変更し、 を押す

- ・ 指定した番号または時間まで再生がとびます。

入力を間違えたときは

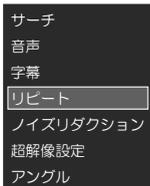
を押します。

ご注意

- ・ とびこすチャプターがないときは、該当の頭出しはできません。

繰り返して見る（リピート再生）

- 再生中に、 を押してサブメニューを表示し、 で“リピート”を選び、 を押す



- で希望のリピート再生を選ぶ

- ・ 押すたびに下記の順でリピート再生の種類が切り換わります。
オフ→チャプター→タイトル→オフ→…

リピート再生をやめるときは
手順 2 のときに、“オフ”を選ぶ

- ・ リピート再生をやめて、再生も停止するときには を押します。

ご注意

- ・ リピート設定中に以下の操作を行なったとき、リピート範囲を超えた場合はリピートが解除されます。
 - スキップ
 - チャプター / タイムサーチ
 - ワンタッチスキップ
 - ワンタッチリプレイ
- ・ リピート再生中に再生ナビ画面を表示すると、リピート再生が解除されます。

いろいろな再生・つづき

録画中の番組を最初から見る（追っかけ再生）

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見ることができます。

>>準備

- 操作するメディアを変更するときは、を押して“HDD/USB-HDD 切換”を選び、を押す
- USB-HDD を2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、を押してください。

1 を押して、再生ナビ画面を表示する

- を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。

2 で録画中の番組(または)を選ぶ

3 を押して追っかけ再生を始める

 追っかけ再生をやめるときは

を押します。

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

 録画も停止させるときは

を押して再生を停止してから、もう一度 を押します。

- 確認メッセージが表示されますので、で“はい”を選び、を押してください。

 2番組同時録画中に録画も停止させるときは

を押して再生を停止してから、もう一度 を押します。

- 録画中の番組が表示されますので、停止したい番組を選択して を押します。確認メッセージが表示されますので、で“はい”を選び、を押してください。

ご注意

- 追っかけ再生中に早送りなどを行なって、再生が録画に追いついた場合は、通常再生に移行します。(録画は続きます。)
- 追っかけ再生中に頭出しを行なって再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 録画中の番組を本編再生することはできません。

再生中の各種設定切り換え

音声（言語）、字幕（言語）、カメラアングルを切り換える



☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

◆ 音声（言語）を切り換える

再生中のタイトルに複数の音声（主音声 / 副音声など）や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

1 再生中に、**サブメニュー** を押して **決定** で“音声”を選び、**決定** を押す

2 希望の音声を選ぶ

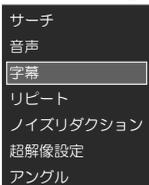
決定 で音声を切り換える

- 切り換わる音声の種類は、タイトルによって異なります。
- 選択している音声がステレオで、右側に選択項目が表示される場合、**決定** で“ステレオ” → “R-ch” → “L-ch” を切り換えます。
- 選択している音声が二カ国語で、右側に選択項目が表示される場合、**決定** で“主 / 副” → “主音声” → “副音声” を切り換えます。

◆ 字幕（言語）を切り換える

再生中のタイトルに複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入 / 切を選んだりすることができます。

1 再生中に、**サブメニュー** を押してサブメニューを表示し、**決定** で“字幕”を選び、**決定** を押す



2 **決定** で希望の字幕を選ぶ

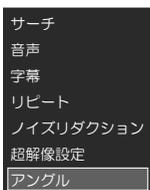
- **決定** で最後に選んだ字幕設定を入 / 切できます。
- 字幕言語を切り換えてから表示されるまで時間がかかることがあります。

再生中の各種設定切り換え・つづき

◆ カメラアングル（見る角度）や映像を切り換える

再生中のタイトルに複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

- 1 再生中に、 を押してサブメニューを表示し、 で“アングル”を選び、 を押す



- 2  で希望の映像やカメラアングルを選ぶ

- 押すたびに、カメラアングルや映像が切り換わります。

メモ

- カメラアングルが選べる場面では、画面に“”が表示されます。（表示されないようにすることもできます。（p.67））

再生映像のノイズを低減する（ノイズリダクション）

- 1 再生中に、 を押してサブメニューを表示し、 で“ノイズリダクション”を選び、 を押す
- 2  で希望の設定を選び、 を押す

ノイズリダクション オン

“オフ”：本機能を無効にします。

“オン”：再生映像のノイズが低減します。

再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する（超解像設定）

HDMI 端子から 1080i/1080p で出力時、SD 放送を DR モードで録画したタイトルの映像を精細感の高い画質に補正します。

- 1 再生中に、 を押してサブメニューを表示し、 で“超解像設定”を選び、 を押す
- 2  で希望の設定を選び、 を押す

超解像設定 オン

“オフ”：本機能を無効にします。

“オン”：精細感が強調されます。

メモ

- テレビ放送の標準画質に対しても使えます。（p.15）
- ハイビジョン画質の映像に対しては効果がありません。

再生についての補足説明

再生全般

- チャプターの変わり目などで、画面が一瞬静止画になったり、音が途切れたりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- 再生開始時や再生停止時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。

つづき再生（リジューム停止）

つづき再生が始まる位置は、リジュームポイントによって多少ずれることがあります。

カメラアングルの切り換え

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。

編集の前に

本機でできる編集について

できること（メニュー項目）	HDD	USB-HDD
1 タイトルの削除（番組の削除）	○	○
複数タイトルの一括削除（複数番組削除）	○	○
全タイトルの一括削除（番組全消去）	○	○
保護されていない全タイトルの一括削除（番組全消去（保護番組以外））	○	○
タイトルの不要部分の削除（チャプター削除）	○	○
タイトル名の変更（番組名変更）	○	○
チャプター分割 / 結合	○	○
タイトルの分割（番組分割）	○*	○*
タイトルの保護 / 保護解除（番組保護 / 保護解除）	○*	○*
USB-HDD 名の変更（USB-HDD 名変更）	×	○
USB-HDD の保護 / 保護解除（USB-HDD 保護）	×	○*

○：できる

×：できない

※ 録画モード変換の設定（p.57）をしているタイトルは編集できません。

注意

- タイトルや USB-HDD が保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。
- 録画中は、「1 タイトルの削除」、「複数タイトルの一括削除」以外の編集はできません

文字入力のしかた

◆ 入力できる文字の種類

ボタン	文字の種類				
	全角かな	全角カナ	半角カナ	英字 / 記号	数字
1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	ｱｲｳｴｵ	abcABC	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｺ	defDEF	2
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｼ	ghiGHI	3
4	たちつとつ	タチツテトツ	ﾀﾁｯﾄｯ	jkJKL	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾝﾉ	mnoMNO	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾎ	pqrsPQRS	6
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾓ	tuvTUV	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	ﾔﾕﾞﾞ	wxyzWXYZ	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙロ		9
10	濁音 / 半濁音 ^{*1} 全角記号 ^{*2}	濁音 / 半濁音 ^{*1}	・ ・	半角記号 ^{*3}	0
11	わをんわー。全角スペース	ワランワー。全角スペース	㍿。半角スペース	半角スペース	半角スペース
青	全角カナに切り換え	半角カナに切り換え	英字 / 記号に切り換え	数字に切り換え	全角かなに切り換え
赤	漢字変換			全角 / 半角切り換え	全角 / 半角切り換え
緑					
黄	削除	削除	削除	削除	削除

*1 押すたびに、濁音（・）、半濁音（゜）が切り換わります。

(例) か→か→か→・→・→・→は→は→は→は→・→・→

*2 押すたびに、以下の順で切り換わります。(文字を入力していない場合のみ)

●○◎■□◆◇▲△▼▽★☆≥≤↑↓⇒⇄→← () < > [] ¥ \$ + * - / = ° ° C ※

*3 押すたびに、以下の順で切り換わります。

. @ _ - / : ! " # \$ % & ' () * + , ; < = > ? [¥] ^ ` { | } ~

◆ 入力可能な最大文字数について

- 全角文字 / 半角カナで最大 30 文字（半角英数 / 記号は最大 60 文字）まで入力できます。
- 未確定文字は最大 9 文字まで入力できます。



- 表示される画面によっては、全ての文字が表示されないことがあります。

◆ 文字入力に使うボタン

青	<ul style="list-style-type: none"> • 押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。
1 あ ~ 11 じ	<ul style="list-style-type: none"> • 押すたびに入力文字が切り換わります。（文字の割り当ては前ページの表を参照。）
赤	<ul style="list-style-type: none"> • “全角かな” で入力した文字を漢字に変換します。押すたびに次候補を表示します。 • “英字 / 記号” および “数字” で入力中は、押すたびに全角 / 半角が切り換わります。
	<ul style="list-style-type: none"> • カーソルを左右に移動します。 • 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに を押すと、半角スペースが入ります。
緑	<ul style="list-style-type: none"> • “全角かな” で入力した文字を漢字に変換中、押すたびに前候補を表示します。
黄	<ul style="list-style-type: none"> • 入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。 • 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字を削除します。
決定	<ul style="list-style-type: none"> • “全角かな” で入力中の文字や、漢字に変換中の文字を確定します。 • それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。
戻る	<ul style="list-style-type: none"> • 文字入力を途中でやめます。

◆ 漢字に変換するときは

(例) 「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

1 ひらがなで“かよう”と入力する

- ① を 1 回押す

か

- ② を 3 回押す

か よ

- ③ を 3 回押す

か よう

2 漢字に変換する

- ① を押す

火 曜

- 入力する漢字が表示されるまで、繰り返ししてください。

- ② を押す

火 曜

- 漢字の変換が確定します。

◆ 次の文字が同じボタン上にあるときは



を押すと、カーソルが 1 文字右へ移動します。

そのあと、同じボタンを押して入力が続けてください。

- 数字の場合（同じ番号を続けて入力する場合は）、この操作は不要です。

◆ 記号を入力するときは

- 1 希望の記号が表示されるまで を押す
(文字の割り当ては前ページの表をご覧ください。)

入力を中止するときは

を押します。



- 入力または表示可能な漢字コードは、JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準のみです。

チャプターを編集する

>>準備

- USB-HDD のタイトルを編集するときは、編集したいタイトルを保存している USB-HDD をつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、**サブメニュー** を押して “HDD/USB-HDD 切換” を選び、**決定** を押す
- USB-HDD を2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定** を押してください。



チャプターを分割する

- 1 **再生** を押して、再生ナビ画面を表示する
 - **緑** を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。
- 2 **チャンネル** で編集したいタイトルを選び、**サブメニュー** を押す
- 3 **チャンネル** で “番組編集” を選び、**決定** を押す
 - 編集画面が表示されます。
- 4 **チャンネル** で “チャプター編集” を選び、**決定** を押す
- 5 **チャンネル** で “チャプター分割/結合” を選び、**決定** を押す
- 6 チャプターを分割したいところまで再生し、**停止** を押す
- 7 **青** を押す
 - チャプターが分割されます。
 - 分割できるチャプター数については (p.70) をご覧ください。

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

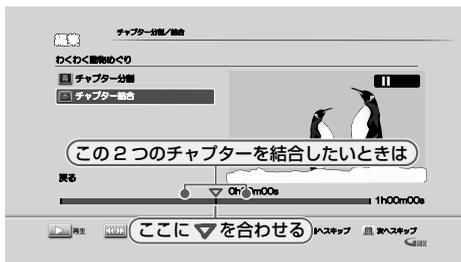
チャプターを結合する

◆ すべてのチャプターを結合する

- 1 「チャプターを分割する」(p.52)の手順5で「全チャプター結合」を選ぶ
- 2 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、を押す
 - すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

◆ 前後のチャプターを結合する

- 1 「チャプターを分割する」(p.52)の手順6で結合したいチャプターまで再生し、を押す
 - を押したあと、またはを押して、チャプターの境界に位置を合わせてください。



- 2 を押す

- チャプターが結合されます。

メモ

- チャプターは、録画した番組の始めに自動的に記録されます。録画一時停止状態から再び録画を始めたときは、自動的に記録されません。

チャプターを削除する

- 1 「チャプターを分割する」(p.52)の手順5で「チャプター削除」を選ぶ
- 2 削除したいチャプターを再生し、を押す
- 3 を押す
- 4 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、を押す
 - チャプターが削除されます。

ご注意

- オートチャプターを“自動”に設定して録画したタイトルのチャプターを削除すると、“本編再生”機能を利用できなくなります。

タイトル名を変更する・タイトルを保護する

>>準備

- USB-HDD のタイトルを編集するときは、編集したいタイトルを保存している USB-HDD をつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、 を押して “HDD/USB-HDD 切換” を選び、 を押す
 - USB-HDD を 2 台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、 を押してください。

タイトル名を変更する

-  を押して、再生ナビ画面を表示する
 -  を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。
-  でタイトル名を変更したいタイトルを選び、 を押す
-  で“番組編集”を選び、 を押す
 - 編集画面が表示されます。
-  で“番組名変更”を選び、 を押す
- タイトル名を入力して、 を押す
(文字の入力方法については、「文字入力のしかた」(p.50) をご覧ください。)
- 確認メッセージが表示されるので、 で“はい”を選び、 を押す
 - タイトル名が変更されます。
- 変更が終わったら、 を押して通常画面に戻す

タイトルを保護する

-  を押して、再生ナビ画面を表示する
 -  を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。
-  で保護したいタイトルを選び、 を押す
-  で“番組編集”を選び、 を押す
 - 編集画面が表示されます。
-  で“番組保護”を選び、 を押す
- 確認メッセージが表示されるので、 で“はい”を選び、 を押す
 - タイトルが保護されます。
 - 保護されたタイトルには、再生ナビ画面で  が付きます。
- 変更が終わったら、 を押して通常画面に戻す

 保護を解除するとき

手順 4 で “番組保護解除” を選んでください。

保護されたタイトルでできる機能について

機能	
チャプター分割 / 結合	×
1 タイトルの削除	×
複数タイトルの一括削除	×
タイトルの不要部分の削除 (チャプター削除)	×
タイトルの分割 (番組分割)	×
タイトル名の変更	×
タイトルの保護解除	○
HDD のダビング 10 タイトルのダビング	○※ 1
HDD の 1 回だけ録画可能タイトルのダビング	×
HDD の制限なしに録画可能タイトルのダビング	○
HDD の初期化 (番組全消去)	○
HDD の初期化 (番組全消去 (保護番組以外))	○※ 2

○ : できる
× : できない

※ 1 10 回目のダビングはできません。

※ 2 保護されていないタイトルのみ。

不要なタイトルを削除する

ご注意

- 削除されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

>>準備

- USB-HDDのタイトルを削除するときは、削除したいタイトルを保存しているUSB-HDDをつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、を押して“HDD/USB-HDD 切換”を選び、を押す
 - USB-HDDを2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、を押してください。

不要なタイトルを1タイトルだけ削除する

- を押して、再生ナビ画面を表示する
 - を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。
- で削除したいタイトルを選び、を押す
- で“番組の削除”を選び、を押す
- 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、を押す
 - タイトルが削除されます。
- 削除が終わったら、を押して通常画面に戻す

複数の不要なタイトルを一括削除する

- を押して、再生ナビ画面を表示する
 - を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。
- を押す
- で“複数番組削除”を選び、を押す
- タイトルリスト内で、削除したいタイトルを選び、を押す
 - すべてのタイトルを選択するまでこれを繰り返してください。
 - タイトルの選択を解除したい場合は、解除したいタイトルを選び、を押してください。
 - HDDのタイトルとUSB-HDDのタイトルを同時に削除することはできません。
- すべての不要なタイトルを選んだら、を押して“決定”を選び、を押す
- 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、を押す
 - 選択したタイトルが一括削除されます。
- 削除が終わったら、を押して通常画面に戻す

メモ

- 録画中のタイトルは削除できません。
- タイトルを削除すると、残量時間が増えます。

タイトルを分割する

ご注意

- 分割されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから分割してください。

>>準備

- USB-HDDのタイトルを編集するときは、編集したいタイトルを保存しているUSB-HDDをつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、**サブメニュー**を押して“HDD/USB-HDD 切換”を選び、**決定**を押す
 - USB-HDDを2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定**を押してください。

1 **再生**を押して、再生ナビ画面を表示する

- 緑**を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。

2 **編集**で編集したいタイトルを選び、**サブメニュー**を押す

- 編集画面が表示されます。

3 **編集**で“番組編集”を選び、**決定**を押す

4 **編集**で“番組分割”を選び、**決定**を押す

5 分割したいところまで再生を進め、**再生**を押す



6 **決定**を押す

7 確認メッセージが表示されるので、**編集**で“はい”を選び、**決定**を押す

- 設定したポイントでタイトルが分割されます。
- 続けて分割したい場合は、手順 2 ~ 7 を繰り返してください。

8 分割が終わったら、**戻る**を押して通常画面に戻す

ご注意

- 分割で指定した分割位置と、実際に編集される箇所とは、1秒程度ずれることがあります。
- 分割位置を設定する場合、チャプターの境界の手前の数秒間および先の数秒間は分割位置を設定できないことがあります。この部分を分割位置に設定したい場合は、次の操作を行なってチャプターを結合してください。
 - 通常画面に戻るまで**戻る**を何回か押して、いったん分割の操作を中止する
(確認メッセージが表示されるときは、**編集**で“はい”を選び、**決定**を押します。)
 - チャプターを結合する (p.53)
 - もう一度、分割の操作を行なう
- オートチャプターを“自動”に設定して録画したタイトルを分割すると、“本編再生”機能を利用できなくなります。

録画モード（画質）を変換する

本機の電源が「切」のときに、録画モード（画質）を変換してHDDなどの容量を増やすことができます。（録画モードがDRのタイトルをAF～AEに変換します。）

>>準備

- USB-HDDのタイトルを編集するときは、編集したいタイトルを保存しているUSB-HDDをつないでおく
- 操作するメディアを変更するときは、**サブメニュー** を押して「HDD/USB-HDD 切換」を選び、**決定** を押す
 - USB-HDD を2台以上接続しているときは、録画先メディア一覧が表示されます。お好みの録画先を選択し、**決定** を押してください。

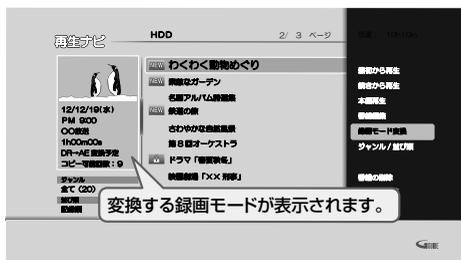
1 **戻る** を押して、再生ナビ画面を表示する

- **緑** を押すと、録画先メディアを切り換えることができます。

2 **決定** で編集したいタイトルを選び、**サブメニュー** を押す

3 **決定** で“録画モード変換”を選び、**決定** を押す

4 希望の録画モードを選び、**決定** を押す



- 電源「切」時に、設定した録画モードに変換されます。（変換中は本体の録画ランプが2秒に1回点滅します。）
- 録画モードの変換には、タイトルの再生時間と同じくらい時間がかかります。

録画モードの変換が終了しているか確認するには

再生ナビ画面上で「○○→○○変換予定」が表示されていないければ、録画モード変換は終了しています。

ご注意

- HDDの容量が少ないと、録画モードを変換できないことがあります。HDDの容量が少ないときは不要なタイトルを削除するなどして容量を増やしてください。(p.55)
- 保護されたタイトルや録画中のタイトルは変換することができません。
- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると、変換を始めからやり直します。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしても録画モードは変換されません。
 - “高速起動”の設定時間中
 - USB-HDDが接続されていない（USB-HDDの録画モードを変換するとき）
- 変換する前のタイトルより高い画質の録画モードを選ぶことはできません。

メディアを管理する

USB-HDD の名前を変更する

USB-HDD

>> 準備

- 名前を変更したいUSB-HDD をつないでおく



前の画面に戻るときは

戻る を押す

通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
● テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する
- で“HDDの管理”を選び、決定 を押す
 - メディア選択画面が表示されます。
- で“USB-HDDメニュー”を選び、決定 を押す
- で“USB-HDD名変更”を選び、決定 を押す
 - “USB-HDD 名変更”はUSB-HDDの登録が完了していないと選択できません。
- USB-HDD一覧画面が表示されるので、で名前を変更したいUSB-HDDを選び、決定 を押す
- USB-HDD名を入力して、決定 を押す
(文字の入力方法については、「文字入力のしかた」(p.50)をご覧ください。)
- 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定 を押す
 - USB-HDD 名が変更されます。
- 変更が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

USB-HDD を保護する・保護を解除する

USB-HDD

USB-HDD を保護すると、誤って USB-HDD に録画や編集を行なうのを防ぐことができます。

>>準備

- 保護（または保護を解除）したい USB-HDD をつないでおく

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する
- で“HDDの管理”を選び、決定を押す
 - メディア選択画面が表示されます。
- で“USB-HDDメニュー”を選び、決定を押す
- で“USB-HDD保護”を選び、決定を押す
- USB-HDD一覧画面が表示されるので、で保護（または解除）したい USB-HDD を選び、決定を押す
- 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定を押す
 - USB-HDD が保護（または保護が解除）されます。
- 変更が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

HDD または USB-HDD の録画内容を全部消去する

注意

- 消去された録画内容は、元に戻せません。録画内容をよく確認してから消去してください。

>>準備

- USB-HDD を編集するときは、録画内容を消去したい USB-HDD をつないでおく

- 「USB-HDDの名前を変更する」(p.58)の手順 1～3 を行なう
- で“HDDメニュー”または“USB-HDDメニュー”を選び、決定を押す
- 保護されたタイトルも含めすべて消去したいときは、“番組全消去”を、保護されたタイトルは残して、それ以外を全て消去したいときは、“番組全消去(保護番組以外)”を、で選び、決定を押す

手順2で“USB-HDDメニュー”を選んだときは接続している USB-HDD の一覧が表示されます。録画内容を消去したい USB-HDD を選んでください。
- 確認メッセージが表示されるので、で“はい”を選び、決定を押す
 - タイトルの消去が実行されます。
 - 削除実行中は、途中で中止できません。
 - 削除が終了すると通常画面に戻ります。

ダビングの前に

本機でできるダビング

HDD と USB-HDD 間でダビングできます。



タイトルをダビングリストに登録してダビングします。

- 一括ダビング：複数のタイトルをまとめてダビングすることができます。
- レート変換ダビング：録画モードを変更してダビングすることができます。
(ダビング元より高画質の録画モードに変換することはできません。)

ダビングするときの録画モードについて

ダビング元 録画モード	ダビング先	
	選べる録画モード	ダビング速度
DR	そのまま(高速)	高速
AF ~ AE	AF ~ AE	等速

“高速ダビング” と “等速ダビング” について

高速ダビング	<ul style="list-style-type: none"> ダビングするタイトルの記録時間よりも短い時間でダビングされます。 ダビング元と同じ画質（録画モード）でダビングされます
等速ダビング (1倍速ダビング)	<ul style="list-style-type: none"> ダビング元のタイトルの記録時間と同じ時間（またはそれ以上の時間）をかけてダビングされます。 画質（録画モード）を変えてダビング（レート変換ダビング）した場合は、等速ダビングになります。（ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。）

ダビング制限について

ダビング制限		
制限なしに録画可能	◎ / ○ (選択可能)	
1回だけ録画可能	○	◎：「コピー」になる
ダビング 10…9回目まで	◎ / ○ (選択可能)	○：「ムーブ」になる
ダビング 10…10回目	○	

◆「制限なしに録画可能」番組について

ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も元のタイトルはそのまま残ります。

デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。

◆ デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について

ダビングする場合は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後に元のタイトルが削除されます。

◆ デジタル放送の「ダビング10（コピー9回＋ムーブ1回）」番組について

ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後もHDDの元のタイトルはそのまま残ります。

10回目は「ムーブ（移動）」となり、ダビング後にHDDの元のタイトルが削除されます。

HDD ⇄ USB-HDD 間のダビングにおいて、9回目まではダビング時にコピーもしくはムーブが選択可能です。

「コピー」と「ムーブ（移動）」について

「1回だけ録画可能」番組や「ダビング10（コピー9回+ムーブ1回）」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：内容が残る、ムーブ（移動）の場合：内容が残らない）が変わります。

ダビングすると「ムーブ（移動）」になる部分を含んでいるタイトルについて

- ・ 「ムーブ（移動）」になる部分を一部でも含んでいるタイトルをダビングする場合は、「ムーブ（移動）」でダビングされます。
- ・ HDDのタイトルで、「ムーブ（移動）」になる部分だけをチャプター削除した場合や、「ムーブ（移動）」になる部分と「コピー」になる部分を分割した場合でも、チャプター削除・分割後のタイトルは「ムーブ（移動）」になります。（「コピー」にはなりません。）

二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕のダビングについて

「二カ国語（二重音声）、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」（p.20）をご覧ください。

注意

- ・ HDDは録画内容の恒久的な保存場所とせず、一時的な保存場所としてお使いください。大切な録画（録音）内容は、万が一に備えてUSB-HDDにダビングし、分散しておくことをおすすめします。ただし、恒久的な保存場所として保証するものではありません。

録画した番組 (タイトル) をダビングする

>> 準備

- ダビングしたい方向に合わせて、それぞれ以下の準備をしておきます。

ダビング方向	準備
HDD → USB-HDD	<ul style="list-style-type: none"> 記録用の USB-HDD をつなぎ登録設定 (準備編 p.37) をしておく
USB-HDD → HDD	<ul style="list-style-type: none"> ダビング元となる USB-HDD をつないでおく ※ 本機で録画したタイトルを保存している USB-HDD をつないでください。



前の画面に戻るときは

- 戻る を押す

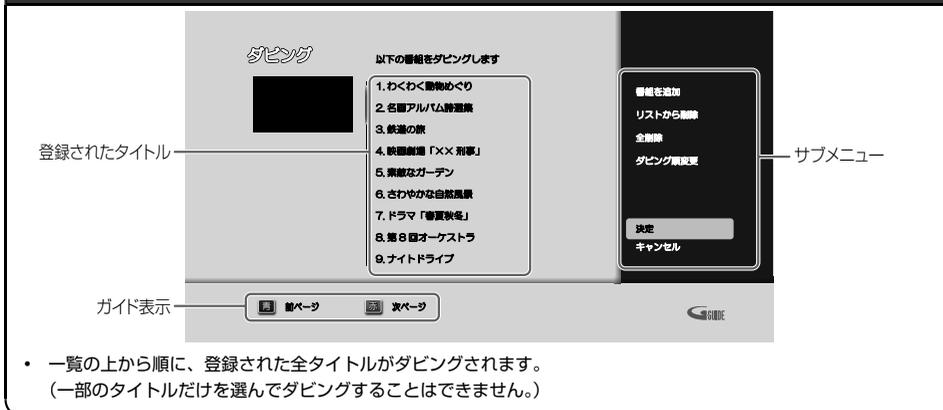
通常画面に戻るときは

- 戻る を何回か押す

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
 - テレビの入力切替で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える
- スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する
- で“ダビング”を選び、決定 を押す
- でダビング元を選び、決定 を押す
- でダビング先を選び、決定 を押す
- で“ダビングする”または“移動する”を選び、決定 を押す
 - タイトル選択画面が表示されます。
- でダビングするタイトルを選び、決定 を押す
 - 決定 を押すと、ダビング順を表す数字が、タイトル名の前に表示されます。
 - 他のタイトルを続けて選ぶときはこの手順を繰り返します。
 - タイトルの選択を解除したいときは解除したいタイトルを選び、決定 を押してください。
- すべてのタイトルを選び終わったら、 を押す
- で“画質選択”を選び、決定 を押す
- で好みの録画モードを選び、決定 を押す
 - “そのまま (高速)” 以外のモードを選んだときは、レート変換ダビングになるため、等速ダビングになります。(p.60)
- 画質を選び終わったら、で“決定”を選び、決定 を押す
 - ダビングリストが表示されます。

12 ダビングリストの内容を確認する

ダビングリスト画面



- 一覧の上から順に、登録された全タイトルがダビングされます。
(一部のタイトルだけを選んでダビングすることはできません。)

- 内容を修正したいときは、以下の手順で修正してください。

◆ ダビングリストにタイトルを追加するときは

- ① で“番組を追加”を選び、 を押す
・タイトル選択画面に戻ります。
- ② で追加するタイトルを選び、 を押す

◆ ダビングリストからタイトルを選んで削除するときは

- ① で“リストから削除”を選び、 を押す
- ② で削除するタイトルを選び、 を押す
- ③ 確認メッセージが表示されるので、 “はい”を選び、 を押す

◆ ダビングリストから全てのタイトルを削除するときは

- ① で“全削除”を選び、 を押す
- ② 確認メッセージが表示されるので、 “はい”を選び、 を押す

◆ ダビングするタイトルの順番を変更するときは

- ① で“ダビング順変更”を選び、 を押す
- ② で変更したいタイトルを選び、 を押す
- ③ でタイトルを希望の位置へ移動させたあと、 を押す

13 ダビングリストの修正が終わったら、 で“決定”を選び、 を押す

14 “ダビング開始”が選ばれているので、そのまま を押す

- ・ダビングが開始されます。

実行中のダビングを中止するときは

を押して、確認メッセージで“はい”を選び、 を押します。

ダビングについての補足説明

ダビング全般

ダビングするときのチャプター

- ダビングするときには、チャプターもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターは、多少ずれる場合があります。
- ダビング実行中に電源を「切」にすると、電源が「切」の状態でダビングを継続します。電源「切」でのダビング実行中は、録画ランプが2秒に1回点滅します。

実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したときは

- **ダビング元**
 - 内容はそのまま残ります。
- **ダビング先**
 - ダビングされません。

本機や放送局からのお知らせを確認する

スタートメニュー画面の“お知らせメール”で、放送局から送られてくるメールや、110度CSデジタル放送に関する情報や案内が記載されたボード（掲示板）を確認することができます。
未読のお知らせがある状態で本機の電源を入れたり、番組視聴中に新規メールを受信すると、テレビ画面上に“スタートメニューからメールを確認してください”というメッセージを約20秒間表示します。

お知らせメールについて

- 本機ではパソコンや携帯の電子メールは扱えません。

内部メール

- 本機から以下の情報や連絡が送られてきます：
 - 「送信状況変更のお知らせ」・・・地上デジタル放送のチャンネルの再スキャンなどが必要なとき
 - 「自動チャンネル再設定のお知らせ」・・・本機が自動チャンネル再設定を行なったとき
 - 「ダウンロードのお知らせ」・・・更新されたダウンロード可能なソフトウェアがあるとき
 - 「ダウンロード成功のお知らせ」・・・ソフトウェアのダウンロードに成功したとき
- 最大39通まで保管可能です。満杯の状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。

外部メール

- 放送局からのお知らせなどが送られてきます。
- 1放送局につき、最大13通まで保管可能です。満杯の状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。
- 保存期限は14日間です。
- 表示するメールは、B-CASのIDに左右されません。

ボード

- 110度CSデジタル放送からの情報や案内が表示されます。



1 **スタートメニュー** を押して、スタートメニュー画面を表示する



2 **決定** で“お知らせメール”を選び、**決定** を押す

- メールやボードの一覧が表示されます。

3 **決定** で“放送メール”または“CS1ボード”/“CS2ボード”を選び、**決定** を押す

“放送メール”：
本機や放送局から送られてきたメールを確認できます。

“CS1ボード”または“CS2ボード”：
110度CSデジタル放送局の情報や案内をボード（掲示板）で確認できます。

- メッセージが表示されます。
- 未読のメールには“”が表示されます。

4 **戻る** を何回か押して通常画面に戻す

 前の画面に戻るときは

戻る を押す

いろいろな設定を変える（本体設定メニュー）

“本体設定”メニューを使う



- 1 **スタートメニュー** を押して、スタートメニュー画面を表示する
- 2 **決定** で“本体設定”を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** で希望の項目または設定を選び、**決定** を押す
 (“本体設定”メニューの項目と設定内容に関しては、(p.67～69)をご覧ください)
 この操作を繰り返し、希望の設定に変更する
 - **戻る** を押すと、左側の設定項目に戻ります。**決定** 希望の設定に変更するとき確認メッセージが出る場合は
決定 で“はい”を選び、**決定** を押してください。
- 4 設定が終わったら、**戻る** を何回か押して通常画面に戻る

☞ 前の画面に戻るときは

戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは

戻る を何回か押す

☞ スタートメニュー画面に戻るときは

スタートメニュー を押す

(もう一度押すと通常画面に戻ります)

ご注意

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。(設定できない場合、その項目は選べません。)
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

“本体設定”メニューの項目と設定内容

設定のしかたについては、(p.66) をご覧ください。( はお買い上げ時の設定です。)

項目	設定内容	説明	
映像設定	TV 画面選択 (p.69)	4:3 レターボックス	4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。
		4:3 パンスキャン	4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。
		16:9 ワイド	16:9 ワイドテレビで見るときに選びます。16:9 ワイド映像を画面いっぱいに映します。
		16:9 シュリンク	16:9 ワイドテレビで、4:3 映像を見るときに、画面の上下幅に収まるまで、縦横比を維持しつつ 4:3 映像を縮小して表示します。
	ステルモード	自動	表示する静止画の情報に応じて、“フィールド”または“フレーム”のどちらかで表示されます。
		フィールド	“自動”に設定しても画像のブレが発生するときに設定します。“フィールド”を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し荒くなりますが、ブレを生じません。
		フレーム	動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいときに設定します。“フレーム”を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを交互に出力させるため、画像にブレが生じることがあります。
	音声設定	デジタル出力設定	PCM 音声をリニア PCM に変換して HDMI 端子から出力します。
自動		音声をビットストリームで HDMI 端子から出力します。接続する機器が対応していない場合は、リニア PCM が出力されます。	
HDMI 接続設定	HDMI 解像度設定 (p.69)	自動	接続した HDMI 機器によって、HDMI 映像解像度を自動で設定します。
		480p	480 プログレッシブで出力します。
		720p	720 プログレッシブで出力します。
		1080i	1080 インターレースで出力します。
		1080p	1080 プログレッシブで出力します。
	HDMI ディープカラー	自動	接続した HDMI 機器がディープカラーに対応している場合、自動で HDMI 出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。
		切	HDMI 端子からの映像信号をディープカラーで出力しません。
	HDMI 音声出力	入	HDMI 出力端子から音声を出力するかどうかを設定します。
		切	
	HDMI 機器制御 (準備編 p.36)	入	HDMI CEC 対応テレビで HDMI CEC 機能を使うかどうかの設定をします。 ・ “入” にすると “待機設定” の設定も自動的に “通常待機” になります。
切		・ 本機と当社製 HDMI CEC 対応テレビを HDMI ケーブルでつなぐと、本機が対応している HDMI CEC 運動機能を利用できます。(HDMI CEC 対応テレビの取扱説明書をご覧ください。)	
再生設定	ワンタッチスキップ (p.45)	5 秒	再生中に  を押したときに、設定した時間ずつ先の場面までと
		10 秒	
		30 秒	
		1 分	
		5 分	
	ワンタッチリプレイ (p.45)	5 秒	再生中に  を押したときに、設定した時間ずつ前の場面まで戻
		10 秒	
		30 秒	
		1 分	
		5 分	
	アングルアイコン (p.48)	入	“入” に設定しておくと、再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で、画面に  を表示します。
		切	

いろいろな設定を変える (本体設定メニュー)・つづき

設定のしかたについては、(p.66)をご覧ください。(■ はお買い上げ時の設定です。)

項目	設定内容	説明			
録画設定	オートチャプター	切	録画中に、自動的にチャプターを区切ることができます。何分間隔でチャプターを区切るかをここで設定します。 “自動”に設定しておくこと、録画する番組の本編と本編以外の変わり目でチャプターを区切ります。 (最大設定可能数は (p.70) をご覧ください。)		
		自動			
		5分間隔			
		10分間隔			
		15分間隔			
		20分間隔			
ネットワーク設定	ネットワーク接続設定 (準備編 p.32)	自動設定	自動で設定を行ないます。		
		手動設定	IP アドレス取得方法	自動 (DHCP)	
				手動	IP アドレス
					サブネットマスク
			デフォルトゲートウェイ		
		DNS-IP 取得方法	自動 (DHCP)		
			手動	プライマリ DNS	
		プロキシ設定	有効	セカンダリ DNS	
			無効	プロキシアドレス	
				プロキシポート番号	
接続テスト	“ネットワーク接続設定”の確認テストを行ないます。“ネットワーク接続設定”の内容を変更したあとには、必ずこのテストを行なってください。				
ネットワークステータス表示	現在のネットワークの設定を表示します。				
かんたん設定 / その他	未使用時自動電源オフ	利用しない	電源「入」状態で停止中のまま無操作状態が続いた場合、節電のために自動的に電源を切るかどうかの設定をします。		
		30分			
		1時間			
		2時間			
		3時間			
		6時間			
	テレビ画面保護	入	スタートメニュー画面などを表示中に、操作をしない状態が約15分つづいた場合、自動的にテレビ放送画面に戻ります。		
		切			
	待機設定	通常待機	待機時に、消費電力を抑えるかどうかを設定します。 “通常待機”： “省エネ待機”に設定したときよりも高速で起動しますが、待機時の消費電力が若干増えます。 “省エネ待機”： “通常待機”に設定したときよりも起動に若干時間がかかりますが、待機時の消費電力を抑えることができます。 ・“HDMI 機器制御”が“入”の場合は、自動的に“通常待機”になります。 ・“通常待機”のときは内部の制御部が通電状態になるため、“省エネ待機”のときと比較して次のようなところが異なります。 - 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。 - 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ることがあります。		
		省エネ待機			

項目	設定内容	説明
かんたん設定 / その他	AM7:00 ~ AM10:00	ここで設定している時間帯だけ、電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を“待機設定”の“通常待機”設定時よりさらに短縮できます。 <ul style="list-style-type: none"> 最大2つまで設定することができます。 設定している時間帯のときは内部の制御部が通電状態になるため、設定していないときと比較して次のようなところが異なります。 <ul style="list-style-type: none"> - 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。 - 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ります。 設定している時間帯は絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜く場合は、その時間帯の“高速起動”設定を解除して、本機の電源を切ってから抜いてください。
	AM10:00 ~ PM1:00	
	PM1:00 ~ PM4:00	
	PM4:00 ~ PM7:00	
	PM7:00 ~ PM10:00	
	PM10:00 ~ AM1:00	
	AM1:00 ~ AM4:00	
	AM4:00 ~ AM7:00	
時刻設定		本機の日時を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> デジタル放送受信時は自動取得するため、現在の日時を表示するのみで、設定変更はできません。
バージョン情報		現在のソフトウェアのバージョンを表示します。
初期化	設定項目初期化	“ネットワーク設定”を除き、“本体設定”メニューを初期値に戻します。
	ネットワーク設定初期化	“ネットワーク設定”で設定した内容を初期値に戻します。
	個人情報初期化	工場出荷状態に戻し、電源を切ります。(HDD 初期化含む) <ul style="list-style-type: none"> 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、“個人情報初期化”を行なうことをおすすめします。HDD に記録した内容も全て削除されますので、十分確認した上で初期化を行なってください。

注意

- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

“本体設定”メニューについての補足説明

◆ “映像設定”

“TV 画面選択”

- 正しい画面サイズ（画角、画面の縦横比）でプログレッシブ映像を見るには
 - 画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。

“HDMI 解像度設定”

- “HDMI 解像度設定”を“480p”以外に設定して HDMI 接続している場合、本機の映像出力端子からは“16 : 9”で信号が出力されます。
- “HDMI 解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。その場合は、リモコンの  ボタンを5秒以上押し続けてください。設定が“自動”になり、映るようになります。

仕様

一般

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	15 W
待機時消費電力量	12.0 W (高速起動設定時間帯、地上デジタルアッテネーター「入/切」、アンテナ出力「入/切」、BS/CS デジタル設定 アンテナ電源「供給しない(共聴)」時) 8 W (待機設定「通常待機」、地上デジタルアッテネーター「切」、アンテナ出力「入」、BS/CS デジタル設定 アンテナ電源「供給しない(共聴)」時、高速起動設定時間帯を除く) 7.9 W (待機設定「通常待機」、地上デジタルアッテネーター「入」、アンテナ出力「切」、BS/CS デジタル設定 アンテナ電源「供給しない(共聴)」時、高速起動設定時間帯を除く) 0.31 W (待機設定「省エネ待機」、地上デジタルアッテネーター「切」、アンテナ出力「入」、BS/CS デジタル設定 アンテナ電源「供給しない(共聴)」時) 0.06 W (待機設定「省エネ待機」、地上デジタルアッテネーター「入」、アンテナ出力「切」、BS/CS デジタル設定 アンテナ電源「供給しない(共聴)」時)
許容動作温度	5 ~ 40 °C
許容湿度	80%最大 (結露なきこと)
時刻表示形式	12 時間デジタル表示、クォーツ制御
外形寸法	280.0 (幅) × 50.0 (高さ) × 201.3 (奥行) mm (突起部含む・AC コードは除外) 280.0 (幅) × 50.0 (高さ) × 191.0 (奥行) mm (突起部含まず)
質量	1.4kg
HDD	
内蔵 HDD 容量	500GB
録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264
録音圧縮方式	MPEG-2 AAC
録画可能メディア	「本機で使えるメディアについて」(p.16) をご覧ください。
録画時間	「録画モードとおよその録画時間(目安)」について」(p.19) をご覧ください。
チューナー部	
受信チャンネル	地上デジタル : VHF (1 ~ 12)、UHF (13 ~ 62)、CATV (C13 ~ C63) BS デジタル : BS000 ~ BS999 チャンネル 110 度 CS デジタル : CS000 ~ CS999 チャンネル
端子部	
映像出力	ピンジャック 1.0 V(p-p) 75 Ω
HDMI 出力	HDMI 端子 19 ピン Type A
音声出力	ピンジャック 2 V(rms) 1.0 k Ω 不平衡
USB 機器	ハイスピード USB (USB2.0 準拠) Type A DC 5 V 最大 1 A (1 系統)
LAN (10/100)	10 BASE-T/100 BASE-TX
地上デジタル入出力	75 Ω F 型コネクタ
BS・110 度 CS 入出力	75 Ω F 型コネクタ 電源供給 : DC15V 最大 4W

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- メディアの容量は、1GB=10 億バイト、として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
 - 地上デジタル (HD 放送) : 17Mbps ・ BS デジタル (HD 放送) : 24Mbps ・ BS デジタル (SD 放送) : 12Mbps

最大録画可能数 / 登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。

最大録画可能数 / 登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD (内蔵ハードディスク)

- タイトル数
- 1 タイトルあたりのチャプター数
- USB-HDD (外付けハードディスク)
- タイトル数
- 1 タイトルあたりのチャプター数

その他

- 録画予約数
- ダビングリストのタイトル登録数
- 1 番組あたりの連続録画可能時間
- タイトル名

100
36
8 時間
全角で 30 文字まで

困ったときは

よくあるご質問

◆ 準備

質問	回答	参照ページ
ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	・ 本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	—
プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	・ HDMI 端子付きのテレビと HDMI ケーブルでつないでください。	準備編 12

◆ 番組表 (G ガイド)

質問	回答	参照ページ
番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 番組表から簡単に録画予約をしたり、番組の詳細情報を知ることができます。また、番組を検索したり、注目番組一覧から録画予約したりできます。 ・ 自動追跡録画に対応しています。 ・ 再生ナビ画面に番組名が自動的に入ります。 	27～32 32 —
番組表は、何日分まで表示できますか？	・ 最大 8 日分まで表示できます。	—
番組表の利用料金はかかりますか？	・ 利用料金はかかりません。	—
番組表は日本全国で利用できますか？	・ 番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	準備編 35
番組表をケーブルテレビ (CATV) で利用できますか？	・ できる場合とできない場合があります。くわしくはご利用のケーブルテレビ (CATV) 会社にご相談ください。	準備編 35

◆ 録画

質問	回答	参照ページ
二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？	・ 「二カ国語 (二重音声)、マルチ番組の映像・音声、サラウンド音声、字幕の録画について」をご覧ください。	20
字幕の録画はできますか？	・ できます。	20
デジタル放送は録画できますか？	・ 直接録画できます。	16
デジタル放送をハイビジョン画質 (HD 放送) で録画できますか？	・ 直接録画できます。	16
デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は記録できますか？	・ 本機では記録できません。	10
2 番組同時録画はできますか？	・ できます。	23
「ダビング 10」(コピー 9 回+ムーブ 1 回) 番組の録画はできますか？	・ できます。	18

◆ 予約

質問	回答	参照ページ
予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか？	・ 「予約が重なったときは」をご覧ください。	39
電源を入れたまま予約時間になった場合は？	・ 電源の入 / 切にかかわらず、予約録画は始まります。	38

困ったときは・つづき

◆ 再生

質問	回答	参照ページ
本機で録画やダビングした USB-HDD を、他の機器で再生するにはどうすればよいでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機で記録した USB-HDD は、他の機器では再生できません。 	—

◆ 編集・ダビング

質問	回答	参照ページ
どんな編集ができますか？	<ul style="list-style-type: none"> メディアによって、編集できる機能が異なります。「編集の前に」をご覧ください。 	50
本機でダビング中に録画や再生はできますか？	<ul style="list-style-type: none"> 高速ダビング時のみ可能ですが、以下の操作はできません。 <ul style="list-style-type: none"> - ムーブ中にムーブ元のメディアの再生 - リモコンの [録画] ボタンによる録画 (予約録画はできます。) 等速ダビング時は、録画や再生はできません。(予約録画の場合は、予約開始 2 分前にダビングを停止します。) 	20

◆ その他

質問	回答	参照ページ
日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。 	準備編 40
VTR との違いは？	<ul style="list-style-type: none"> 長時間番組も録画できます。 ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。(ビデオテープのように早送り / 巻戻しをする必要はありません。) パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。 	— — — —

こんなメッセージが表示されたときは

◆ 操作全般

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
	<ul style="list-style-type: none"> 現在、その操作を行なうことは禁止されています。 	8
まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	<ul style="list-style-type: none"> “未使用時自動電源オフ”が設定されているため、まもなく電源が切れます。 → 何らかの操作をすると、電源は切れません。 “未使用時自動電源オフ”を無効にするときは、“本体設定”メニューの“かんたん設定 / その他” - “未使用時自動電源オフ”の設定を“利用しない”にしてください。 	68
ダビング中にこの操作はできません。	<ul style="list-style-type: none"> 現在ダビング中のため、その操作を行なうことは禁止されています。 	20、72
まもなく、USB-HDD への予約録画を開始します。USB-HDD に録画できない場合、録画先を HDD に変更します。	<ul style="list-style-type: none"> まもなく USB-HDD への予約録画が始まりますが、録画可能な USB-HDD が接続されていません。USB-HDD を確認してください。 	準備編 15、37

◆ メール

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
スタートメニューからメールを確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 新着のお知らせメールがあります。 → メールの内容を確認してください。 	65

◆ USB-HDD

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
USB-HDD を認識できません。または、本機で記録できない USB-HDD が接続されています。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD を認識できなくなった。もしくは認識できない USB-HDD が接続されています。USB-HDD を確認してください。 本機で登録できる USB-HDD は、容量 32GB ~ 4TB までの USB-HDD だけです。 	準備編 15、37

◆ 録画

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
エラーが検出されたため、正常に終了しませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> エラーが検出されたため、録画が停止されました。(HDD や USB-HDD の異常が原因の可能性があります。) 	16
録画禁止番組のため、録画できません。	<ul style="list-style-type: none"> 「録画禁止」番組を録画しようとしています。 	18
残量不足により録画を中断しました。	<ul style="list-style-type: none"> HDD や USB-HDD の残量がなくなったため、録画を中断しました。 	-
録画時間が 8 時間を越えたため、録画を停止しました。	<ul style="list-style-type: none"> 連続録画時間が 8 時間になったため、録画を停止しました。 1 番組あたりの連続録画可能時間は最大 8 時間です。 	19

◆ 予約

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
HDD の残量が不足しています。録画開始時に容量が確保されていない場合、最後まで録画できません。USB-HDD の残量が不足しています。録画開始時に容量が確保されていない場合、HDD に空き容量があればそちらに代理録画されます。	<ul style="list-style-type: none"> HDD または USB-HDD の残量が不足しています。 → リモコンの [決定] ボタンを押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。 	7
予約登録数がいっぱいなので予約登録できません。	<ul style="list-style-type: none"> 予約登録数が上限に達したため、不要な予約を削除してください。 	36

困ったときは・つづき

◆ 予約（つづき）

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
番組情報を変更されました。	・ 予約済み番組の情報が更新されたため、予約内容を更新しました。	—

◆ 再生

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
エラーが検出されたため再生を停止しました。	・ エラーが検出されたため、再生が停止されました。(HDD や USB-HDD の異常が原因の可能性あります。)	16

◆ 消去・編集・ダビング

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
この番組は保護されているため、ダビングできません。 この USB-HDD は保護されているため、この番組はダビングできません。	・ 「ムーブ（移動）」になるタイトルや USB-HDD が保護されているときは、ダビングができません。 → 保護を解除してください。	59
この番組はすでに登録しているため、選択できません。	・ 「ムーブ（移動）」になるタイトル、または「ダビング 10」タイトルは、ダビングリストに一度しか登録できません。	—
最大登録数を超えるため、選択できません。	・ ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。 ・ ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大 36 タイトルです。	63 70
番組数がオーバーしています。 ダビングする番組を減らしてください。	・ ダビング先のタイトル総数が、上限を超えます。 → 現在のダビング先にダビングする場合は、ダビングするタイトルを減らしてください。	63

◆ 本体前面

ランプの状態（例）	メッセージの意味と対応のしかた	参照ページ
ランプが点滅	・ 録画ランプが 2 秒に 1 回点滅しているときは、番組表の番組データを受信中です。本機の電源を入れると、番組データの受信は中止されます。 ・ 電源ランプと録画ランプが両方とも 2 秒に 1 回点滅しているときはダウンロード更新中です。更新が完了するまで本機の電源を入れしないでください。 ・ これら以外にも、情報整理をするために点滅することがあります。 ・ 番組データの受信中やダウンロード更新中は、動作音が大きくなる場合がありますが、故障ではありません。 ・ ランプが高速で点滅しているときは、何らかの異常が発生している可能性があります。本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または「船井サービス(株)カスタマーセンター」にご相談ください。	6
電源ランプのみ点滅	・ システム設定中です。本機の操作はできません。表示が消えると、本機の操作ができます。	—

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

- ・ アンテナ、テレビ、AV アンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

おかしいな？と思ったときの調べかた

- 1 まずは、次ページ からの「こんなときは(症状) - ここをお調べください(原因と対応のしかた)」をご覧ください。現在の症状と対応のしかたをお調べください。

それでも直らないときは



- 2 保護装置*がはたらいている可能性があります。次の操作を行ってください。

- ① 本機の電源を切ることができる場合は、 を押して本機の電源を切る
( を 8 秒間以上長押しすると、強制的に電源を切ります。)
- ② 本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ
- ③ 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む(本機が通電状態になります。)
- ④ 電源を入れて、動作を確認する

それでも、まだ不具合があるときは



- 3 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

*保護装置

- ・ 本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

困ったときは・つづき

◆ 電源

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 → 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	準備編 18 準備編 19 75
何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表の番組データを受信中（本体前面の録画ランプが2秒に1回点滅）、または録画モードを交換中（本体前面の録画ランプが2秒に1回点滅）です。 ダウンロード更新中（本体前面の電源ランプと録画ランプが2秒に1回点滅）です。 録画予約の開始時刻約2分前になると、録画開始の準備をします。 	準備編 35 57 準備編 26 38
電源を入れると、“かんたん設定”画面が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> “かんたん設定”をしていないときは、電源を入れると“かんたん設定”画面が表示されます。 	準備編 20
テレビの電源を切ると、本機の電源も自動的に切れる。本機の電源を入れると、テレビの電源も自動的に入る。	<ul style="list-style-type: none"> HDMI CEC 対応テレビと組み合わせて HDMI CEC 機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源と本機の電源が連動して自動的に入/切します。（お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。） 	準備編 36
勝手に電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> “未使用時自動電源オフ”機能を設定していませんか。 保護装置がはたらいている可能性があります。 → 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	68 75
電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> システムの終了や情報の更新を行なうため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。 	—
電源を切ったあと、2時間ほど冷却ファンが回ったままになる。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。 	—

◆ 本機の操作全般

- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
本機が動かない。本機の操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> その操作が禁止されているときは、“”またはメッセージが表示されます。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ご購入後に初めて電源を入れたときは“かんたん設定”画面が表示されます。 “かんたん設定”実行中は、録画・再生などの操作はできません。 保護装置がはたらいている可能性があります。 → 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	8 準備編 19 準備編 20 75 —
HDD または USB-HDD の操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> HDD に記録されているタイトル数が多いと、その分、本機の電源プラグを挿しなおした際の起動に時間がかかります。 	—
本機の設定画面やサブメニューが選べない。表示されない項目がある。	<ul style="list-style-type: none"> 操作先が正しく選択されていますか？放送視聴中にリモコンの[画面表示]ボタンを何回か押し、選択中のメディアを確認してください。 	7
本機が正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 設定や項目の操作ができないときは、選べない場合や、表示されない場合があります。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 	9 —
本体前面ランプが正常に点灯・点滅しない。	<ul style="list-style-type: none"> 露付きが起こっていませんか。 → 電源を入れたまま、2時間以上お待ちください。	準備編 41
本体前面ランプが正常に点灯・点滅しない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護装置がはたらいていない可能性があります。 → 「おかしいな?と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行なってください。	75

◆ 視聴、チャンネル切換

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
テレビに本機の映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナー本機ーテレビを接続していますか。 ケーブルやコードを違う端子（入力/出力も含む）につないでいませんか。 ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかたりしていませんか。 本機とテレビをHDMIケーブルで接続したときは、“HDMI 解像度設定”の設定が合っていないと、正常に映りません。 → リモコンの[再生]ボタンを5秒以上押し続けてください。設定が“自動”になり、映るようになります。 テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。 	準備編 10~13 準備編 10~13 準備編 10~13 67 -
本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> 分配器を使っていませんか。別売のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。 アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。 “共通設定”の“アンテナ出力”が“切”になっていませんか。この設定が“切”になっていると、本機の電源が切れている間は、地デジ・BS・110度CSデジタル放送アンテナ信号を送ることができません。 	- 準備編 18 - 準備編 25
地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブルなどは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行なってください。 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、“放送受信設定”の“アンテナレベル”の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「20」以上を目安にしてください。 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、“放送受信設定”の“アッテネーター”の設定を“入”にすると、映りが改善されることがあります。 B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。 分配器を使っていませんか。別売のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	準備編 10,11,13 準備編 24 準備編 28 準備編 28 準備編 18 -
BS・110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線をBS・110度CSデジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS・110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。 “放送受信設定”の“アンテナ電源”の設定は正しいですか。 “放送受信設定”の“アンテナ電源”の設定を“供給する”にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。 BS・110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声か乱れることがあります。 - 雨雲があるときや、強い降雨のとき、障害物があるときなど。 - 雪がBS・110度CSアンテナに付着しているとき。 B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。 	準備編 10, 11 準備編 24 準備編 24 準備編 10,11,29 - 準備編 18
放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	<ul style="list-style-type: none"> 2番組同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。 	23
チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> “かんたん設定”（“チャンネルの割り当て設定”）をしましたか。 	準備編 20
映像の左右の端が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。 	-
デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 字幕の設定が“オフ”になっていないか確認してください。 “文字スーパー”の設定が“表示しない”になっていないか確認してください。 	47 準備編 26
WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	<ul style="list-style-type: none"> 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 契約したB-CASカードを挿入してください。 	- 準備編 18

困ったときは・つづき

◆ 番組表 (G ガイド) (p.25)、(準備編 p.35) もご覧ください

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
番組表が表示されない。 番組表が 8 日分表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません。 スキップ設定されたチャンネルは表示されません。 番組表で「1CH 表示」に設定されている放送局は 1 つのチャンネルしか表示されません。 	準備編 35 準備編 30 25
番組データを受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組データは本機の電源が「切」(通電状態) のとき、または本機の電源が「入」で録画中でないときに受信します。 	準備編 35
番組表に表示されない放送局や番組がある。 NHK が違う地域の番組表で表示される。	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。 「G ガイド地域設定」がお住まいの地域に設定されているか確認ください。 	準備編 24 準備編 31
予約した番組と録画された番組が合っていない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。 	26. 準備編 35

◆ 録画・録画予約 (p.16、18、38 もご覧ください)

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていますか。 「録画禁止」番組を録画していませんか。 HDD や USB-HDD の残量時間が不足していませんか。 → 不要なタイトルを削除してください。 タイトル数がいっぱいになっていませんか。 → 不要なタイトルを削除してください。 アンテナを本機に接続していますか。 アンテナレベルは十分ですか。 	— 18 7、55 55、70 準備編 10、11、13 準備編 28、29
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	<ul style="list-style-type: none"> 予約スキップをしていると、録画されません。 停電があったときは、正しく録画されません。 初期化、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 	35 40 —
番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	<ul style="list-style-type: none"> 予約が重なっていませんか。 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が約 15 秒ほど録画されません。 	39 39
2 番組を同時に録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 2 番組を USB-HDD のみに同時録画することはできません。 	—
USB-HDD に録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能な USB-HDD を接続していますか。 他機で初期化された USB-HDD は、本機では録画できません。 USB-HDD を保護していませんか。 録画モードを DR 以外にして、USB-HDD に直接録画することはできません。 	— — 59 —
録画モード DR 以外で録画・録画予約した番組が、録画モード DR で録画されている。	<ul style="list-style-type: none"> 同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モードを DR で録画し、本機の電源が「切」のときに、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。(録画モード変換予定番組) 	20

◆ 再生 (p.49) もご覧ください)

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
再生できない。 再生画面が出ない。	・ テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	—
タイトルの最初から再生が始まらない。	・ つづき再生になっていませんか。	42
本編再生できない。	・ “オートチャプター” 設定は “自動” で録画しましたか? “自動” にせずに録画した番組は本編再生できません。 ・ “オートチャプター” 設定が “自動” になっていても、録画した番組によっては、正しく本編再生することができない場合があります。 ・ チャプター削除 または 番組分割 をすると、本編再生できなくなります。	68 — 53、56
画面サイズがおかしい。	・ “TV 画面選択” をテレビの形状に合わせて選択していますか。	67
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	・ 早送り / 早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 ・ 本機とテレビを直接つないでいますか。本機とテレビを VTR などを經由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 ・ 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	— 準備編 12 —
音声がでない。 字幕が出ない。	・ AV アンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 - つないだ機器の電源が入っていますか。 - つないだ機器の入力切換が合っていますか。 - ケーブルやコードを正しく (入力 / 出力も含む) つないでいますか。 ・ “音声設定” が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 ・ 字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。	— 67 —
カメラアングルが切り換わらない。	・ カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	—
録画モード DR 以外で録画した番組が、再生ナビ画面上では「DR → ○○変換予定」(○○は録画モード)と表示されている。	・ 同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モードを DR で録画し、本機の電源が「切」のときに、録画日時の古いタイトルから順に自動的に録画モードの変換が開始されます。(録画モード変換予定番組)	20

◆ 消去・編集・ダビング (p.50、64 もご覧ください)

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
タイトルの編集・削除ができない。 チャプターの編集ができない。	・ タイトルやメディアが保護されている場合は、消去や編集はできません。 → 保護設定を解除してください。 ・ 録画モード変換予定のタイトルは、分割やタイトルの保護はできません。 ・ 録画モード変換予定のタイトルが USB-HDD にある場合、USB-HDD を保護することができません。	50、54、59 — —
チャプターを分割できない。	・ チャプター数がいっぱいになっていませんか。 → チャプターを結合するか、不要なチャプターを削除してください。	53、70
削除・分割したタイトルを元に戻せない。	・ 削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。	55、56
消去した内容を元に戻せない。	・ 消去された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、消去してください。	59
ダビングできない。	・ 保護された「1 回だけ録画可能」タイトル、または「ダビング 10」タイトルの 10 回目のダビングはできません。ダビングするには保護を解除してください。	54
ダビングすると、元のタイトルが消える。	・ 「1 回だけ録画可能」タイトルのダビングや、「ダビング 10 (コピー 9 回 + ムーブ 1 回)」タイトルの 10 回目のダビングは、「ムーブ (移動)」になり、録画元のタイトルは削除されます。	60

困ったときは・つづき

◆ USB-HDD ((準備編 p.15、37) もご覧ください)

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
USB-HDD を使用できない。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD の電源が入っていますか。 → USB-HDD の電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。 USB-HDD が正しく接続・設定されていますか。 → 正しく接続・設定してください。 本機で USB-HDD を登録しましたか。 → USB-HDD を使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。 	準備編 15、18 準備編 15、37 準備編 37
USB-HDD に録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD に十分な空き容量がありますか。 → 空き容量が少ない場合は、タイトルを HDD にダビングしたり、削除して空き容量を増やしてください。 	55、62、70
USB-HDD のタイトルが消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD を使用中に、雷などの瞬間的な停電、USB-HDD の電源プラグを抜く、プレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 → このような場合、記録されていたタイトルが消える場合があります。タイトルがすべて消えた場合や、USB-HDD が動作しない場合は、USB-HDD を登録し直してください。 	40、準備編 37
USB-HDD に録画予約した番組が、HDD に録画されていた。	<ul style="list-style-type: none"> USB-HDD が無効になっていませんか。 → USB-HDD を正しく接続しているか、または USB-HDD の電源が入っているかどうかをご確認ください。 本機に登録されていない USB-HDD を接続していませんか。 → USB-HDD を登録するか、本機に登録済みの USB-HDD を接続してください。 USB-HDD へ予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きは HDD へ代理録画します。 	準備編 15 準備編 37 40
USB-HDD のタイトルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 録画したあとで、USB-HDD の登録を解除していませんか。 → 登録を解除してしまうと、USB-HDD を接続してもタイトルを再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB-HDD が初期化されるのでご注意ください。 	準備編 37

◆ HDMI CEC

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)	参照ページ
HDMI CEC 機能がはたらかない。	<ul style="list-style-type: none"> HDMI CEC 機能は、本機と HDMI CEC 対応テレビを組み合わせて、必要な接続 (HDMI 接続) と設定を行なっている場合だけご使用いただけます。 HDMI CEC 機能が有効な状態で、本機の電源コードや HDMI ケーブルを抜いた場合は、HDMI CEC 機能が無効となります。 → 電源コードや HDMI ケーブルを接続後、テレビの入力切替を本機の入力に切り換える、または “HDMI 接続設定” - “HDMI 機器制御” の設定を一度 “切” に変更して決定したあともう一度設定を “入” に変更して決定すると、再び HDMI CEC 機能が有効になります。 	準備編 36 準備編 36

◆ リモコン

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
リモコンがはたらかない。	<ul style="list-style-type: none"> 乾電池が消耗していませんか。 ボタンの一部が押し込まれた状態になっていませんか。ボタンの隙間等にゴミ等の異物が入り込み、ボタンが押された状態のままでは、そのボタンの信号が送信され続けているため、他のボタンの信号が送信されません。一度全てのボタンを確認してから再度リモコン操作をしてください。 リモコン受光部に強い光（太陽光や照明など）が当たっていませんか。リモコン受光部に強い光が当たっていると、リモコンが動作しないことがあります。受光部に強い光が当たらないようにしてください。 リモコン受光部がふさがれていませんか。リモコン受光部とリモコンの間に障害物などがあると、リモコンが動作しない場合があります。障害物を取り除いてから再度リモコン操作をしてください。 	準備編 19 — 6、準備編 19 6

◆ その他

こんなときは（症状）	ここをお調べください（原因と対応のしかた）	参照ページ
何も操作していないのに、本機の内部で音がする。	<ul style="list-style-type: none"> 番組データの受信中やダウンロード更新中は、若干の動作音がすることがあります。 	—
本機の動作音が大きくなる。	<ul style="list-style-type: none"> 冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。 	—
“視聴年齢制限”のパスワードを忘れた。	<ul style="list-style-type: none"> 設定画面でパスワード入力画面が表示されたときに、「4737」を入力してください。パスワードがクリアされます。新しいパスワードを作成し、設定しなおしてください。 	準備編 30

用語説明

◆ あ

「1回だけ録画可能」番組（コピーワンス）（p.18、60）

- 著作権保護・違法コピー防止のため、1回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことで、**「1回だけ録画可能」**タイトルをダビングすると、ダビング元（オリジナル）の録画内容が「ムーブ（移動）」されて、ダビング元の録画内容は消去されます（残りません）。

インターレース（飛び越し走査）（480i）

- テレビに映像を映すときに従来から行なわれている方式で、1つの画像（有効走査線数480本）を1本飛ばしの半分ずつ2回に分けて表示します。これにより、1つの画像を1/30秒（30コマ/秒）で映します。

◆ か

コピーガード、コピー制御信号

- 複製防止機能のことです。著作権保護のため、著作権者などによって録画を禁止する信号が記録されている番組を録画することはできません。

◆ さ

視聴制限（パレンタルレベル）（準備編 p.30）

- デジタル放送側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生することができます。

字幕放送（p.10、15）

- デジタル放送の番組で画面上にセリフなどを文字で表示できる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する“文字スーパー”という機能もあります。

双方向通信サービス（p.10）

- 視聴者が自宅にいながら、クイズ番組への参加、アンケートの回答、買い物などをすることができます。利用するにはネットワークの接続と設定が必要です。

◆ た

タイトル（番組）/チャプター（p.17）

- HDDやUSB-HDDの大きな区切りを「タイトル」、タイトルの中の小さな区切りを「チャプター」といいます。「ダビング10」（コピー9回+ムーブ1回）番組（p.18、60）
- 著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことで、**「ダビング10」**タイトルをダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ（移動）」となります。

超解像技術

- 入力信号の解像度を高めて出力信号を作る画像処理技術で、標準画質の映像を精細感の高い画質に補正できます。

データ放送（p.10、14）

- お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることができます。たとえば、お客さまがお住まいの地域の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。その他に、ネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）通信サービスなどがあります。

ディープカラー（Deep Color）（p.67）

- 従来の8ビットの色数を超える色調表現が可能な技術で、色縞のない、より自然に近い色を再現することができます。

デジタルハイビジョン

- 地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送（HD放送）があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は1080本（地上アナログ放送の480本の倍以上）あり、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。また、地上アナログ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送（SD放送）もあります。

◆ は

ハイビジョン画質、HD（エイチディー）放送（p.10）

- HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。有効走査線数は720本または1080本です。標準画質（SD放送）よりも、高画質・高音質な映像・音声を楽しめます。

バンスキャン（p.67）

- 標準テレビ（4:3）にワイド映像を映す方法の1つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

ビットストリーム

- 圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート

- 映像・音声データを記録する際に、1秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD（エスディー）放送

- SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。有効走査線数480本です。

プログレッシブ（順次走査）（480p）

- テレビに映像を映すときに、1つの画像（有効走査線数480本）を一度に表示し、1/60秒（60コマ/秒）で映します。インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。

◆ ま

マルチビュー放送 (p.15)

- ・ 1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送です。たとえば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行なわれます。

◆ ら

リジューム (つづき再生) (p.42)

- ・ 再生中に停止すると停止位置が記憶され、記憶している停止位置から再生を始めることができます。

リニア PCM (ピーシーエム)

- ・ PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レターボックス (p.67)

- ・ 標準テレビ (4:3) にワイド映像を映す方法の1つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯がつかます。

◆ ABC

AAC (エーエーシー)

- ・ Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。

B-CAS (ビーキャスト) カード (準備編 p.18)

- ・ デジタル放送用のICカードで、デジタル放送の有料放送の視聴や各種サービスを利用するための必要な情報が書き込まれます。

GB (ギガバイト)

- ・ HDDやUSB-HDDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HD (エイチディー) 放送

- ・ → この「用語説明」の「ハイビジョン画質、HD (エイチディー) 放送」をご覧ください。

HDD (ハードディスク (ドライブ)) (p.16)

- ・ パソコンや家庭用ディスクレコーダーなどで使われている大容量データ記録装置の1つです。大量のデータの読み書きを高速で行なうことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。
本機には、このHDDを1台内蔵しています。(お客さま自身でHDDを交換することはできません。)

HDMI (エイチディーエムアイ) (準備編 p.12)

- ・ High Definition Multimedia Interfaceの略で、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーなどのデジタル機器と接続できるデジタルAVインターフェースです。映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続でき、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

HDMI CEC (エイチディーエムアイシーイーシー)
(準備編 p.36)

- ・ HDMIケーブルを使ってHDMI CEC対応テレビとつなぐことで、テレビとの連動操作が行なえるようになる機能です。

MPEG (エム ベグ)、MPEG-2 (エム ベグ ツー)、
MPEG-4 AVC/H.264 (エムベグフォー エービーシー エイチ)

- ・ MPEGはMoving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。
MPEG-2は、HDDの記録などに使われる方式です。
MPEG-4 AVC/H.264は、ハイビジョン画質の映像の記録などに使われる方式です。

SD (エスディー) 放送

- ・ → この「用語説明」の「標準画質、SD (エスディー) 放送」をご覧ください。

USB-HDD (ユーエスピーエッチディーディー) (p.17)

- ・ USB端子付きの外付けHDDです。USBケーブルを使って本機のUSB端子につなぐことができます。

VBR (ブイビーアール)、可変ビットレート方式

- ・ Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

さくいん

◆あ

頭出し	
サーチ	45
スキップ	45
ワンタッチスキップ	45
ワンタッチリプレイ	45
アフターサービス	準 51
アングル	
アングルアイコン	67
再生中の切り換え	47
アンテナレベル	準 28

◆え

エラーメッセージ	73
----------	----

◆お

お知らせメール	
外部メール	65
内部メール	65
ボード	65
音声・音声言語	
再生中の切り換え	47
視聴中の切り換え	15
録画	20

◆か

画面表示	7
かんたん設定	準 20

◆け

結露（露付き）	準 41
---------	------

◆こ

高速起動	69
------	----

◆さ

再生	
一時停止	44
追っかけ再生	46
コマ送り・コマ戻し	44
再生開始位置 （リジューム機能）	42
再生ナビ画面	41
スロー・逆スロー	44
早送り・早戻し	44
早見再生（音声付早送り）	44
リピート	45
録画したタイトルの再生	43
最大録画可能数 / 登録数	70

◆し

視聴	
チャンネルで選局	12
番組表から選局	13
本機で受信できる放送	10
視聴制限	準 30
字幕	
再生中の切り換え	47
視聴中の切り換え	15
録画	20
初期化	
個人情報	69
ネットワーク	69
本体設定	69

◆す

スタートメニュー	9
スチルモード	67

◆せ

接続	
アンテナ線	準 10
映像・音声接続コード	準 12
オーディオ機器	準 17
ケーブルテレビ	準 13
テレビ	準 12
電源コード	準 18
HDMI ケーブル	準 12
USB-HDD	準 15

◆た

待機設定	68
タイトル	
削除	55
タイトルとは	17
タイトル名の変更	54
番組（タイトル）一覧	41
分割	56
保護	54
ダウンロード	準 26
ダビング	
1 回だけ録画可能	61
高速ダビング	60
コピー	61
ダビング 10	61
ダビング制限	60
ダビングの種類	60
ダビング方向	60
等速ダビング	60
録画したタイトルのダビング	62
ムーブ	61

◆ち

チャプター	
オートチャプター	68
結合	53
削除	53
チャプターとは	17
チャプターリピート	45
分割	52
超解像設定	48

◆て

データ放送	10
テレビ画面保護	68

◆の

ノイズリダクション	48
-----------	----

◆は

バススルー方式	準 6
番組表（Gガイド）	
受信	準 35
番組の詳細内容	13
パンスキャン	82

◆ふ

付属品	準 5
-----	-----

◆へ

編集	50
----	----

◆ほ

放送受信設定	準 23
放送の種類（地上、BS、 110 度 CS デジタル放送）	10
本体	
前面	6
背面	準 7
本体設定	
項目と設定内容	67
設定のしかた	66

◆ま

マルチ番組（マルチビュー）	
再生中の切り換え	47
視聴中の切り換え	15

◆み

未使用時自動電源オフ	68
------------	----

◆め

メディア
 本機で使えるメディア 16
 メディアの管理 58

◆も

文字スーパーの表示切換 準 26
 文字入力 50

◆ら

ラジオ放送 10

◆り

リニア PCM 83
 リモコン
 乾電池の入れかた 準 19
 ボタン名と働き 5

◆れ

レターボックス 83

◆ろ

録画
 一時停止 21
 一発予約 27
 イベントリレー 32
 自動追跡 32
 代理録画 38
 日時指定予約 33
 2 番組同時録画 23
 番組検索 28
 番組表予約 31
 毎週・毎日録画 33
 予約一覧 24
 予約スキップ 35
 予約の取り消し 36
 予約の内容を変更 36
 予約録画の停止 37
 予約を確認 35
 録画制限 18
 録画モード 19
 ワンタッチタイマー 22

◆A

AAC 83
 AF、AN、AS、AL、AE
 (録画モード) 19

◆B

B-CAS カード 準 18

◆D

DR (録画モード) 19

◆H

HD 放送 (ハイビジョン画質) 82
 HDD
 残量表示 7
 録画内容の全消去 59
 HDD について 16
 HDMI
 HDMI 接続設定 67
 HDMI について 83
 HDMI CEC 準 36

◆M

MPEG、MPEG-2、
 MPEG-4 AVC/H.264 83

◆S

SD 放送 (標準画質) 82

◆T

TV 画面選択 67

◆U

USB-HDD
 名前の変更 58
 保護・保護の解除 59
 録画内容の全消去 59
 USB-HDD について 17
 USB-HDD の登録 準 37

メモ

取扱い・修理に関するご質問は、まず **お買い上げの販売店へ** お問い合わせください。

販売店が分からずお困りの場合は、下記のご相談窓口までお問い合わせください。その際は、

- ・ **この製品の型番** (取扱説明書又は保証書などに記載しています) ・ **ご購入日** ・ **具体的な症状など** をお教えください。
※故障の場合、お問い合わせの前に 取扱説明書 操作編 の「困ったときは」もご参照ください。

船井電機お客様ご相談窓口 お買い物・取扱い・修理・補修部品のご注文に関するお問い合わせ

音声ガイダンスに従って、お問い合わせの内容を電話のプッシュボタン (PB) 信号で選択してください。担当するご相談窓口へおつなぎします。

※修理受付センターへはおつなぎできませんので、直接お問い合わせください。



0120-952-932 (通話料無料)

各窓口の受付時間 9:00 ~ 17:30

(土曜・日曜・祝日及び夏季休暇・年末年始は除く)

- ・ IP 電話などで上記番号をご利用にならない場合は、各相談窓口まで直接お問い合わせください。(通話料: 有料)
- ・ ナビダイヤルでのお問い合わせは、2010 年 3 月末で終了しました。ご利用誠にありがとうございました。

1

お買い物・取扱いのご相談窓口

船井電機株式会社 お客様ご相談室

電話 (072) 871-1110 FAX (072) 871-1199
Web <http://www.funai.jp/support/>

各相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- ・ お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録 (録音など) させていただきますことがあります。また、折り返しお電話させていただくごため、個人情報データベースを採用品用しています。あらかじめご了承のうえ、お問い合わせください。
- ・ ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務委託会社に個人情報を提供させていただくことがあります。

2

修理ご相談窓口 (技術相談窓口)、修理品持込・送付先、アフターサービス

対象地区 関東・甲信越を除く全国

船井サービス株式会社 本社カスタマーセンター

電話 (06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374
住所 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

対象地区 関東・甲信越

船井サービス株式会社 東京カスタマーセンター

電話 (042) 679-5402 FAX (042) 679-5406
住所 〒192-0363 東京都八王子市市別所 1-18-10

Web <http://www.funai-service.co.jp/repair/>

船井サービス株式会社

修理受付センター

(出張修理・持込修理受付窓口)

- ◆出張修理のご依頼や修理品を持ち込み・ご送付は下記窓口でもお受けしております。

札幌修理受付センター

☎ (011)281-0130 FAX (011)281-0137
〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F

仙台修理受付センター

☎ (022)299-1658 FAX (022)299-1662
〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 藤原ビル1F

名古屋修理受付センター

☎ (052) 735-0440 FAX (052) 735-0441
〒466-0064 愛知県名古屋市中区錦舞3-4-3 富田ビル 2F

阿南修理受付センター

☎ (0884) 42-3390 FAX (0884) 42-3391
〒779-1121 徳島県阿南市那賀川町黒地318-1

福岡修理受付センター

☎ (092) 475-1252 FAX (092) 475-3227
〒812-0014 福岡県福岡市博多区比叡町 17-7 サンシティパークキングビル1F

3

付属品 (リモコンなど) ・ 補修部品のご注文窓口

船井サービス株式会社 部品受注センター (全国)

電話 (06) 6748-7522 FAX (06) 0120-0271-82 (通話料: 無料)
Web <http://www.funai-service.co.jp/shop/> (オンラインショッピング)

名称・所在地・電話番号は都合により予告無く変更する場合がございますので、ご了承ください。

DXアンテナ株式会社

本社 / 〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

受付時間9:00~17:30(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)

東京支店 HE課 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19番地 秋葉原ビルディング7F
TEL(03)3526-5318 FAX(03)3526-5712

中部支店 名古屋営業部 HE課 〒462-0845 名古屋市中区柳原2丁目8番3号 タココビル3F
TEL(052)919-6531 FAX(052)919-6536

大阪支店 HE近畿営業部 HE課 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
TEL(06)6889-1530 FAX(06)6889-1540

福岡支店 HE課 〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目9番21号
TEL(092)541-0168 FAX(092)512-4809

販売元: **DXアンテナ株式会社** 〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2012年8月現在)

